

館 報

2025 年度



2025 年度 年間テーマ「まわる」

盛岡市子ども科学館

盛岡市子ども科学館の使命

子どもたちに科学する心を!

私たちは、
身近なものの中に科学・技術のおもしろさを
発見できる科学館をめざします。

館報発刊に寄せて

盛岡市子ども科学館は1983年5月5日に開館しました。本施設の使命は「子どもたちに科学する心を！」です。私たちは、子どもたちに、実験・観察をとおしてきまりを確かめたいという思いを育てることを目指し、使命を意識したサービスを提供し続けています。

その具体的な取り組みとして、「年間テーマ」を設定し、毎年違う切り口で科学・技術のおもしろさを体験してもらう活動をしています。2025年度の年間テーマは「まわる」としました。サイエンスショーでは「まわるのヒミツ」、ワークショップでは「はちのじかざぐるま」「タネコプター」「惑星くるくる」など、プラネタリウムでは「北の空の星座」「見た目は1つ、のぞくと2つ!?(連星)」等で「まわる」を切り口にして、子どもたちが自ら科学・技術の面白さを発見できるように事業を展開して参りました。

少子化が加速度的に進む中、2025年度の入館者数は約10万人、総利用者数は約12万人と、盛岡市民をはじめ、多くの皆様に愛される科学館であることを実感した年になりました。

この館報は、2025年度の事業実施状況をまとめたものです。ご高覧いただきまして、ご理解、ご協力をいただきますとともに、今後ともご指導、ご支援を賜りたいと考えております。

最後に、本施設を支えていただいております岩手大学、岩手県発明協会、盛岡工業クラブ、北上川流域ものづくりネットワーク、オーナーサポーター各位、そのほか関係各位に深く感謝申し上げます。

2026年5月

館長 浪岡潤一

目 次

I	沿 革	3
II	施設概要	7
	1 施設建築内容	7
	2 主要室名と面積	7
	3 建設事業費	8
	4 プラネタリウム更新事業	8
	5 平面図	9
III	管理運営	10
	1 組織	10
	2 利用案内	10
IV	設置物の紹介	12
	1 展示物	12
	第1展示室および第2展示室	13
	第3展示室	14
	2 プラネタリウム室	14
V	2025年度事業実施の概要	16
	1 コンソーシアム運営業務	16
	2 職員管理業務	19
	3 事業統括業務	20
	4 管理業務	21
	5 受付業務	21
	6 渉外業務	22
	7 活用促進業務	29
	8 制作業務	33
	9 展示室交流業務	34
	10 実験交流業務	35
	11 工作交流業務	37
	12 天文交流業務	41
	13 特別展・企画展業務	45
	14 発明クラブ運営業務	46
	15 教育支援業務	47
	【利用状況】	49
	【2025年度来館者アンケート集計・分析結果】	52
VI	資料編	61
	・盛岡市子ども科学館条例	61
	・盛岡市子ども科学館管理運営規則	63
	・盛岡市子ども科学館の使用料に関する規則	65
	・盛岡市子ども科学館使用料減免要綱	65

I 沿革

1978年	11月		科学館建設調査懇談会開催
1979年	5月		科学館建設協力委員会開催
1980年	9月		科学館構想概要決定
	10月		コンペ指名設計業者に建築構想案の提出を求める
1981年	1月		建築実施設計契約（佐藤武夫設計事務所）
	2月		展示特殊工事基本設計契約（佐藤武夫設計事務所）
	3月		プラネタリウム機種選定（五藤光学研究所）
	7月		展示特殊工事実施設計契約（佐藤武夫設計事務所）
	8月		建築工事着手（高弥建設・菱和建设共同企業体） プラネタリウム工事着手（五藤光学研究所）
	10月		建築工事起工式
	12月		展示特殊工事着手（乃村工藝社）
1983年	3月		建築工事・プラネタリウム工事・展示特殊工事完了
	5月	4日	落成式
		5日	開館 初代館長に村田孝介就任 プラネタリウム一般投映開始
	6月	11日	盛岡市少年少女発明クラブ発足
	7月	1日	博物館法に基づく博物館登録
1984年	3月	10日	玄関風除サッシ取付
	4月	21日	開館1周年記念特別展 「科学者レオナルド・ダ・ビンチ展」開催(-5/13)
	7月	23日	展示物新設（ジャイロ）
	9月	16日	カナダ・ビクトリア市長一行視察来館
1985年	10月	20日	展示物新設（マイコンQ&Aものしり教室）（展示終了）
	12月	1日	子ども科学館アマチュア無線クラブ発足（終了済）
1986年	2月	2日	子ども科学館マイコンクラブ発足（終了済）
	4月	7日	展示物新設（マイコンシミュレーション宇宙旅行） （展示終了）
		27日	特別展「ミクロの世界をさぐる写真展」開催(-8/12)
1987年	3月	14日	展示物新設（地熱発電所と熱水利用システム模型、 マイコンQ&Aエネルギー教室）（展示終了）
	4月	1日	第2代館長に高橋光雄就任
1988年	7月	26日	展示物新設（ふしぎな鏡）
	8月	2日	特別展「第46回全日本学生児童発明くふう展」と 「第10回未来の科学の夢絵画展」の移動展開催(-8/14)
1989年	8月	1日	展示物新設（パソコンモザイクゲーム）（展示終了）
		31日	基準点モニメント設置（市政100周年記念事業として 県土地家屋調査士会盛岡支部から寄贈）
1990年	4月	15日	子ども科学館科学クラブ発足（終了済）

	5月	5日	特別展「日本の宇宙開発」開催(-5/27)
		20日	展示物新設(雲画像ひまわりの受信装置)(展示終了)
1991年	12月	12日	展示物更新(パソコンクイズQ&A)(展示終了)
1992年	4月	1日	第3代館長に菊池凡夫就任
	8月	1日	展示物新設(つばさのひみつ)
		9日	特別展「科学者レオナルド・ダ・ビンチ展」開催(-8/30)
1993年	5月	5日	開館10周年
		22日	日時計設置(盛岡中央郵便局から寄贈)
	8月	8日	子ども科学館マスコットキャラクター募集 本宮小学校高橋俊幸さんのデザインに決定
	8月	8日	特別展「新エネルギー展」開催(-8/22)
	9月	16日	風力発電装置設置(盛岡信用金庫から寄贈)(展示終了)
1994年	5月	14日	学生ボランティア開始
	7月	29日	展示物更新(パソコンジグソーパズル)(展示終了)
	8月	7日	特別展「世界のおもしろパズル」開催(-8/21)
1995年	7月	12日	子ども科学館マスコットキャラクター愛称「こかぼう」に 決定(北海道東光中学校村上幸子さんのアイデア)
	8月	5日	特別展「'95青少年のための科学の祭典」開催(-8/6)
		9日	入館者200万人達成記念式典
		13日	特別展「ワンダーソルトワールド」開催(-8/20)
	9月	30日	展示物更新(発電機のしくみ)
1996年	6月	22日	特別展「超電導フェア」開催(-6/23)
	8月	4日	特別展「宇宙開発君も宇宙へ」開催(-9/29)
	11月	26日	展示物更新(電磁石がつくる磁界)
1997年	4月	1日	第4代館長に伊藤正通就任
	8月	9日	特別展「サイエンス・フェスティバル」開催(-8/10)
		11日	プラネタリウム音響設備改修(夏番組休止)(-8/23)
	11月	30日	展示物更新(パソコン鳴き声教室)
1998年	8月	1日	特別展「からくりおもちゃの世界」開催(-8/16)
	10月	27日	展示物更新(気象衛星ひまわり)(展示終了)
1999年	3月	9日	特別展「地球観測パネル展」開催(-3/14)
	7月	31日	特別展「紙でできた生き物」開催(-8/22)
	12月	13日	展示物更新(ウェーブオルガン)
2000年	7月	22日	展示物更新(でじたるこかぼう)(展示終了)
	7月	29日	特別展「さっかくのふしぎ体験館」開催(-8/27)
2001年	4月	1日	第5代館長に竹田紀男就任
	7月	31日	展示物更新(新メカトロン)
	8月	4日	特別展 第3回青少年の科学の祭典盛岡大会 イーハトーブ科学技術展示会開催(-8/5)
2002年	7月		新メカトロロンに順次機能追加
		27日	特別展「ダンボールワールド」開催(-8/18)

2003年	4月		開館20周年記念事業－たいかん！じっかん！ かがくかん！子ども科学館20の挑戦－(-3/31)
	7月	26日	特別展「なつかしのおもちゃワールド」開催(-8/17)
	8月	25日	プラネタリウム整備事業開始(-2004/7/16)
	9月	6日	特別展「毛利衛ユニバソロジーの世界展と火星の隕石」 開催(-10/15)
2004年	2月	3日	毛利衛「宇宙授業」開催
	4月	1日	「盛岡市子ども科学館の使命」策定
	7月	12日	プラネタリウム整備事業完了
		16日	プラネタリウム完成披露会開催
		17日	プラネタリウムリニューアルオープン
	9月	4日	入館者300万人達成記念式典開催
2005年	3月		冷却塔及び空調制御機器改修工事
	4月	1日	管理運営規則一部改正(休館日)
	7月	23日	特別展「飛びだせ宙(そら)へ！」開催(-8/16)
2006年	7月	22日	特別展「タイムトラベル」開催(-8/20)
	10月		展示物更新「ボールコースターキャンパス」 「光のガーデン」「風の体験」
2007年	4月	1日	第6代館長に千葉茂就任
	7月	21日	特別展「ザ・ものづくり展」開催(-8/19)
2008年	3月	26日	指定管理者制度導入のため条例改正
	4月	1日	第7代館長に菊池直就任
	7月	26日	特別展「ザ・ものづくり展」開催(-8/17)
2009年	7月	25日	特別展「科学捜査展もつれた糸を解きほぐせ」開催 (-8/17)
2010年	1月	28日	子ども科学館においてアマチュア無線盛岡クラブとボーイス スカウトのメンバーが国際宇宙ステーションに滞在中の 宇宙飛行士野口聡一さんとの無線交信に成功する。
2011年	3月	12日	東日本大震災のため臨時閉館(-3/25)
	4月	1日	盛岡サイエンスグループ(代表企業(株)五藤光学研究所)が 指定管理者として管理運営を開始(指定期間 3年) 第8代館長に竹田紀男就任
	6月	1日	ミュージアムショップ開設
	8月	1日	特別展「ば・け・る～化学をかんじてみよう～」開催 (-8/18)
2012年	3月	30日	休憩室リニューアルオープン
	8月	1日	特別展「いろ・イロ・色」開催(-8/19)
2013年	4月	22日	(株)タカヤ寄付による第1展示室・第3展示室・ 1階東側通路壁紙張替(-4/26)
	5月	5日	開館30周年記念セミナー開催
	7月	2日	特別展「科学者30人」開催(-9/1)
2013年	7月	6日	デジタルプラネタリウムリニューアル

			バーチャリウムⅡが R3 から R5 へ。日本初導入
	8月	31日	入館者 400 万人達成記念式典開催
	10月	27日	盛岡市少年少女発明クラブ 30 周年記念事業開催
2014 年	4月	1日	盛岡サイエンスグループ(代表企業(株)五藤光学研究所)が 指定管理者として管理運営を開始(指定期間 5 年)
	7月	24日	特別展「みんなつながっている私たちの地球展」開催
2015 年	2月	14日	展示物「国際リニアコライダー (ILC) ってなに？」 公開開始
	7月	7日	三菱重工業(株)から寄贈されたしんかい 6500 の 1/2 スケール模型公開開始
		23日	特別展「見て！さわって！木のからくりワールド ～うごきを“つたえる”～開催(-8/23)
2016 年	7月	21日	特別展「昆虫ワールド」開催(-8/21)
2017 年	7月	26日	特別展「昆虫ワールド」開催(-8/20)
2018 年	7月	25日	特別展「飛ぶ」開催(-8/19)
2019 年	4月	1日	盛岡サイエンスグループ(代表企業(株)五藤光学研究所)が 指定管理者として管理運営を開始(指定期間 5 年) 名誉館長に竹田紀男就任 第 9 代館長に浪岡潤一就任
	7月	24日	特別展「ダンボールパーク」開催(-8/18)
2020 年	3月	4日	新型コロナウイルス感染拡大防止のため臨時閉館 (-3/31)
	4月	25日	新型コロナウイルス感染拡大防止のため臨時閉館 (-5/12)
	7月	22日	特別展 2020「錯覚美術館」開催 (-8/23)
2021 年	8月	24日	新型コロナウイルス感染拡大防止のため臨時閉館 (-9/19)
	12月	18日	特別展 2021「サウンドパーク」開催 (-1/16)
2022 年	7月	21日	特別展 2022「感覚・体感フィールド」開催 (-8/28)
2023 年	7月	20日	特別展 2023「ひかりの世界」開催 (-8/20)
	8月	27日	盛岡市子ども科学館 500 万人達成記念式開催
2024 年	4月	1日	盛岡サイエンスグループ(代表企業(株)五藤光学研究所)が 指定管理者として管理運営を開始(指定期間 5 年)
	7月	27日	特別展 2024「盛岡市子ども科学館からの挑戦状 ～キミにこの「しくみ」はわかるか！？～」開催 (-8/18)
2025 年	3月	24日	改正博物館法に基づく博物館登録
2025 年	7月	26日	特別展 2025「木のからくりおもちゃ展」開催 (-8/17)

Ⅱ 施設概要

1 施設建築内容

- 所在地 盛岡市本宮字蛇屋敷 13 番地 1
 北緯 39 度 41 分 27 秒 246
 東経 141 度 07 分 58 秒 187
 標高 122.483m
- 敷地面積 12,800 m²
 ○建築面積 2,404 m²
 ○建築延面積 4,145 m²
 ○構造 鉄骨鉄筋コンクリート造 2 階建
 ○起工 1981 年 8 月
 ○竣工 1983 年 3 月
 ○開館 1983 年 5 月 5 日
 ○設計監理 佐藤武夫設計事務所
- 施工
 建築工事 高弥建設・菱和建设共同企業体
 機械設備工事 興盛工業所・岩手水道土木共同企業体
 電気設備工事 東北電気工事・岩手電気共同企業体
 昇降機工事 日本オーチス・エレベータ
 展示特別工事 乃村工藝社
 プラネタリウム工事 五藤光学研究所
- 駐車場 1,500 m²
 大型バス 10 台、普通車 110 台

2 主要室名と面積

単位：m²

主要室名	階	面積	主要室名	階	面積	主要室名	階	面積
展示教育部門		1,358.20	図書室	2	85.66	事務室	1	88.92
第1・第2展示室	1	1,111.72	収集・保管部門		138.29	会議室	2	42.42
第3展示室	2	246.48	倉庫	1・2	34.17	第1控室	1	17.05
教育普及部門		771.07	収蔵庫	1	88.35	第2控室	1	13.85
プラネタリウム室	2	240.63	修理室	1	15.77	監視室	1	8.88
プロジェクションギャラリー	2	106.48	調査研究部門		97.46	救護室	1	14.24
エレベーション機械室	1	31.26	学芸室	1	45.29	休憩室	1	92.60
プログラム編成室	2	43.61	第1研究室	1	15.92	ロッカー室	1	7.65
実験室	2	86.99	第2研究室	1	15.92	機械室	各階	496.37
実験準備室	2	37.25	文献資料室	1	20.33	廊下等共用部分		969.60
工作室	2	120.21	管理部門		811.10			
工作準備室	2	18.98	館長室	1	29.12	延べ床面積		4,145.72

3 建設事業費

単位：千円

項目 \ 年度	1980	1981	1982	合 計
建設設計管理等委託料	35,090	23,038	46,582	104,710
建 物 建 築 工 事		340,320	520,680	861,000
プラネタリウム工事費		24,000	174,000	198,000
展示物特殊工事費		89,100	189,605	278,705
外溝等環境整備費			38,280	38,280
敷地造成取付道路工事費	2,300	48,149		50,449
備 品 購 入 費			74,432	74,432
事 務 費	500	6,630	6,900	14,030
合 計	37,890	531,237	1,050,479	1,619,606

4 プラネタリウム更新事業

単位：千円

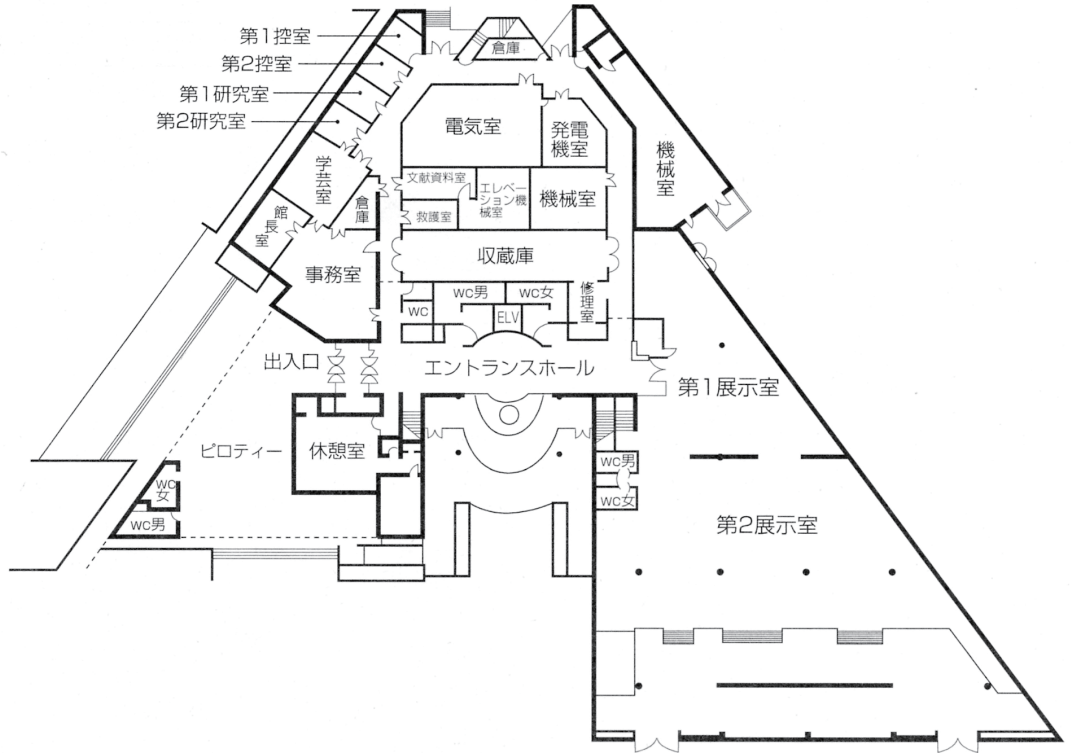
項目 \ 年度	2003	2004	合 計
プラネタリウム整備業務委託料	74,000	263,050	337,050

○プラネタリウム更新事業 五藤光学研究所

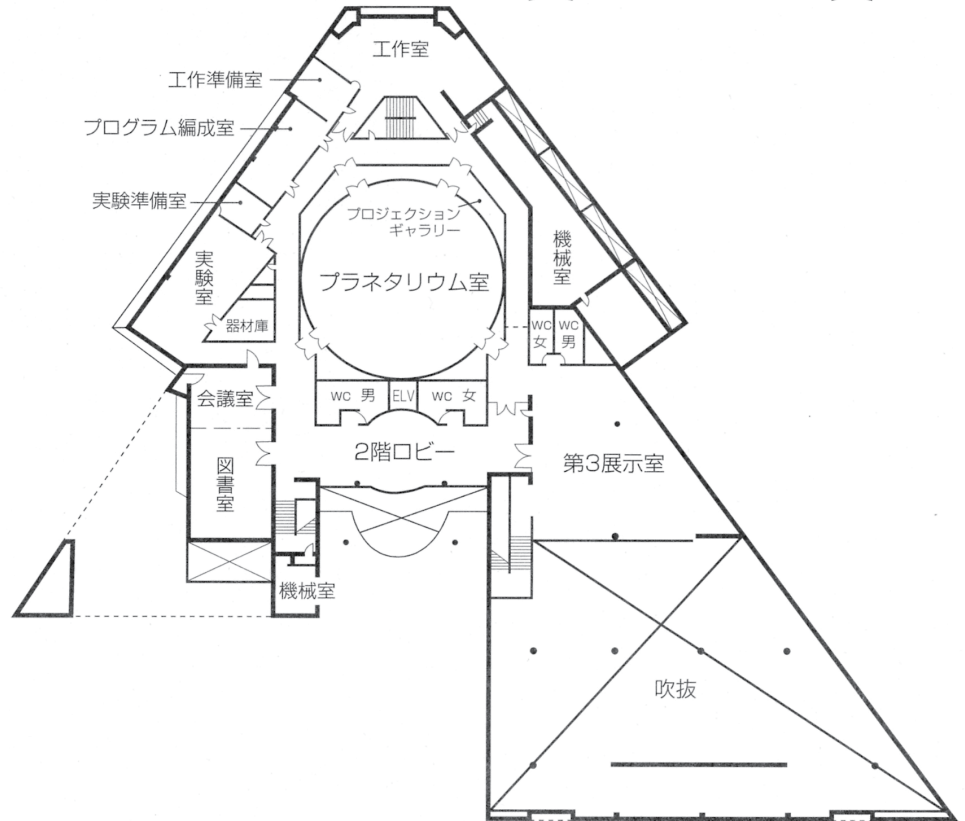


5 平面図

■ 1階

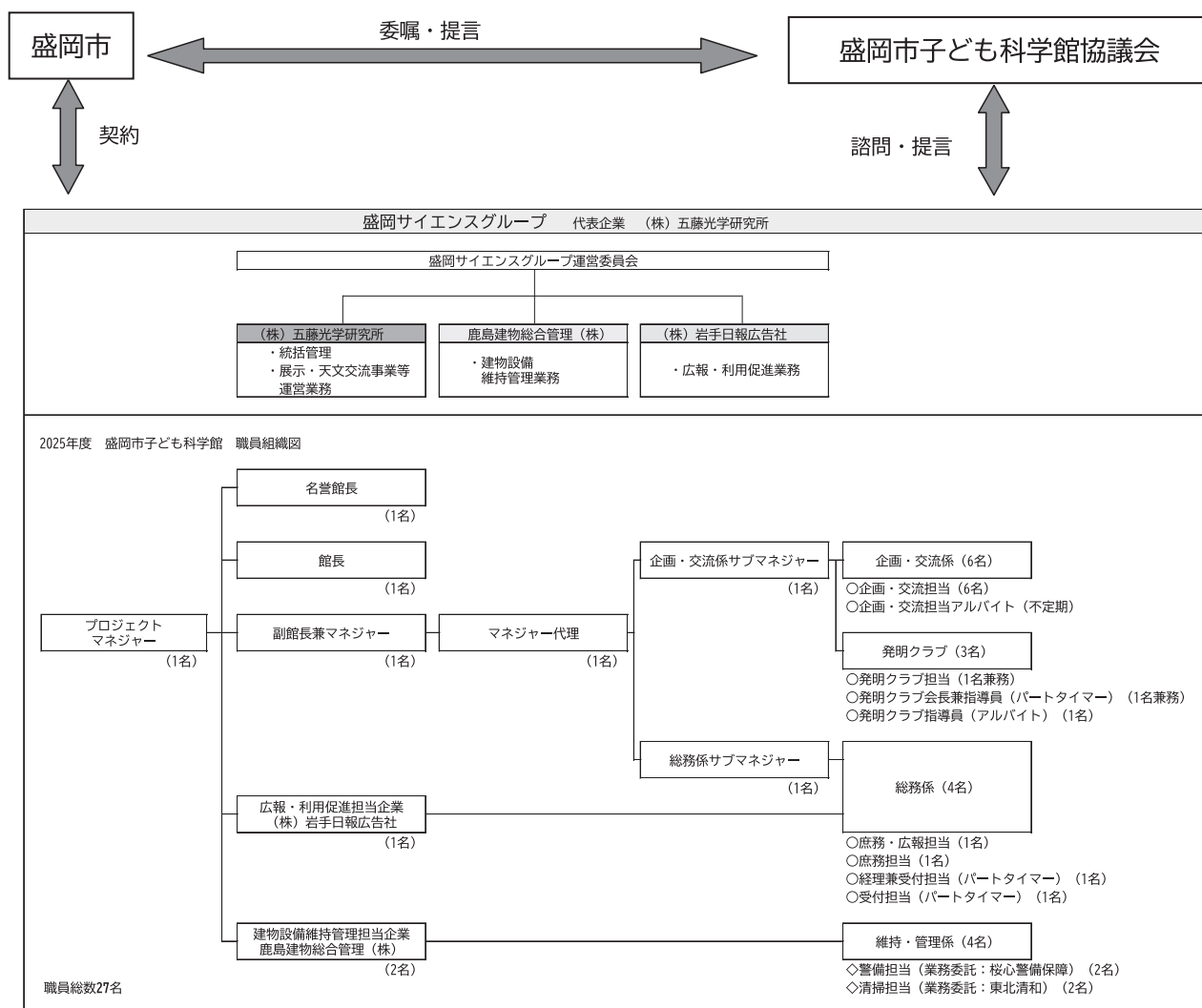


■ 2階



Ⅲ 管理運営

1 組織



2 利用案内

(1)開館時間 午前9時～午後4時30分(入館の受付は午後4時まで)

(2)料金

区分	個人		団体(30人以上)	
	展示室	プラネタリウム室	展示室	プラネタリウム室
子ども(4歳～中学生)	100円	100円	80円	80円
一般(高校生以上)	200円	300円	160円	240円

・減免については「盛岡市子ども科学館条例」によります。

(3)プラネタリウム投映開始時刻

投映開始時刻	9:30	10:30	11:30	13:30	14:30	15:30
--------	------	-------	-------	-------	-------	-------

注1: 9:30、10:30、13:30、及び14:30は時期により団体予約専用となります。

注2：開始する時刻により、投映する番組が異なります。

- ・学習投映は幼児用、小学4年生および6年生用、中学生用のプログラムを用意しています。
- ・11:30、15:30 は一般投映「星空の時間」を行っています。

(4)休館日

- ・毎週月曜日
- ・毎月最終火曜日
- ・祝日の翌日
- ・年末年始（12月29日-1月3日）

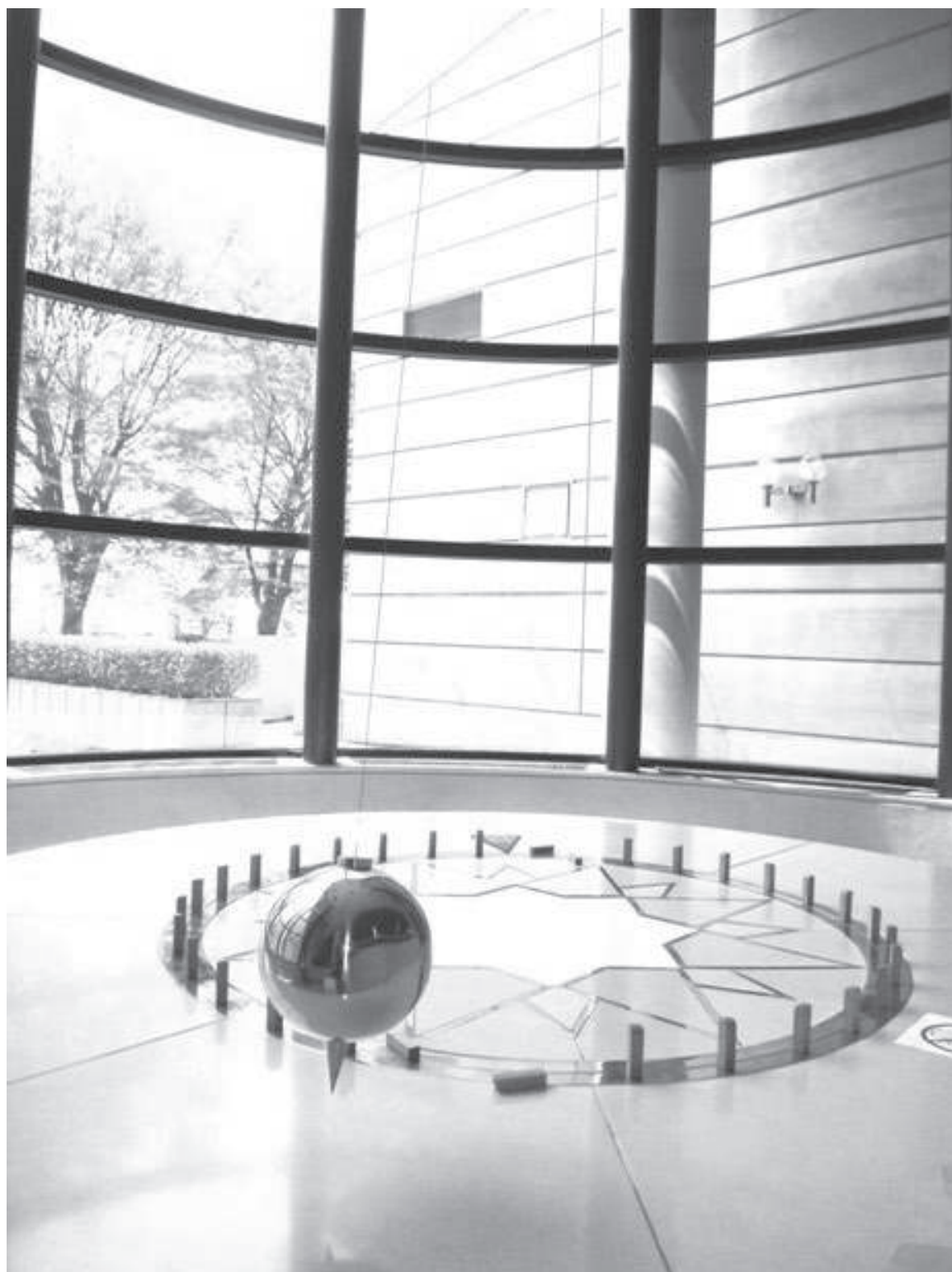
市内小学校の夏・冬休み期間等に当たるときは開館しております。

そのほかメンテナンス等のため臨時休館することがあります。

IV 設置物の紹介

1 展示物

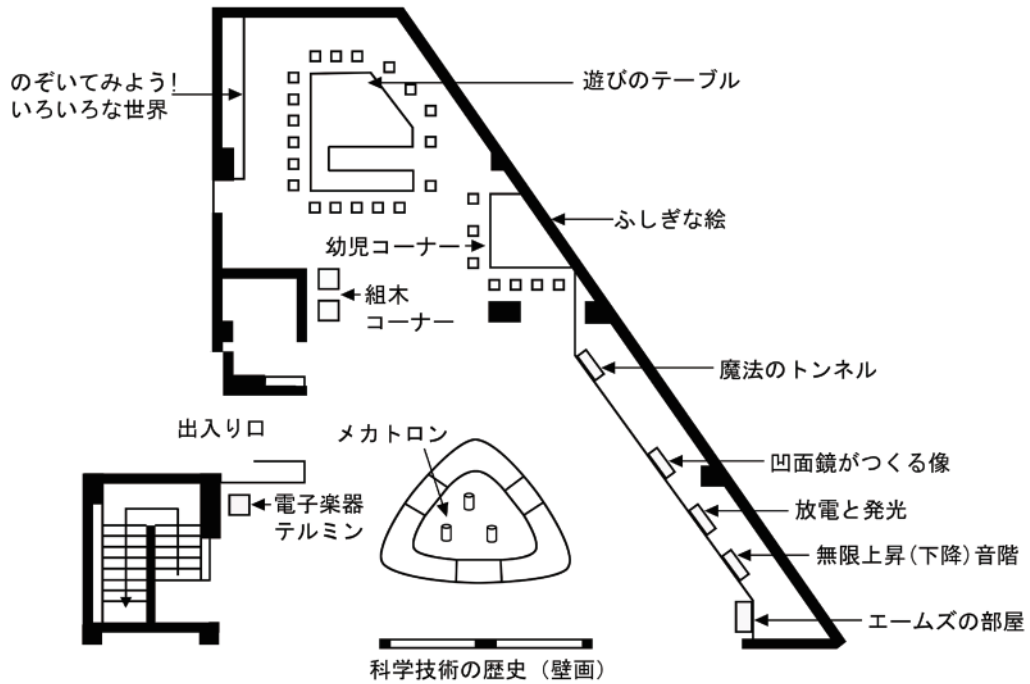
○ エントランスホール



フーコーの振り子

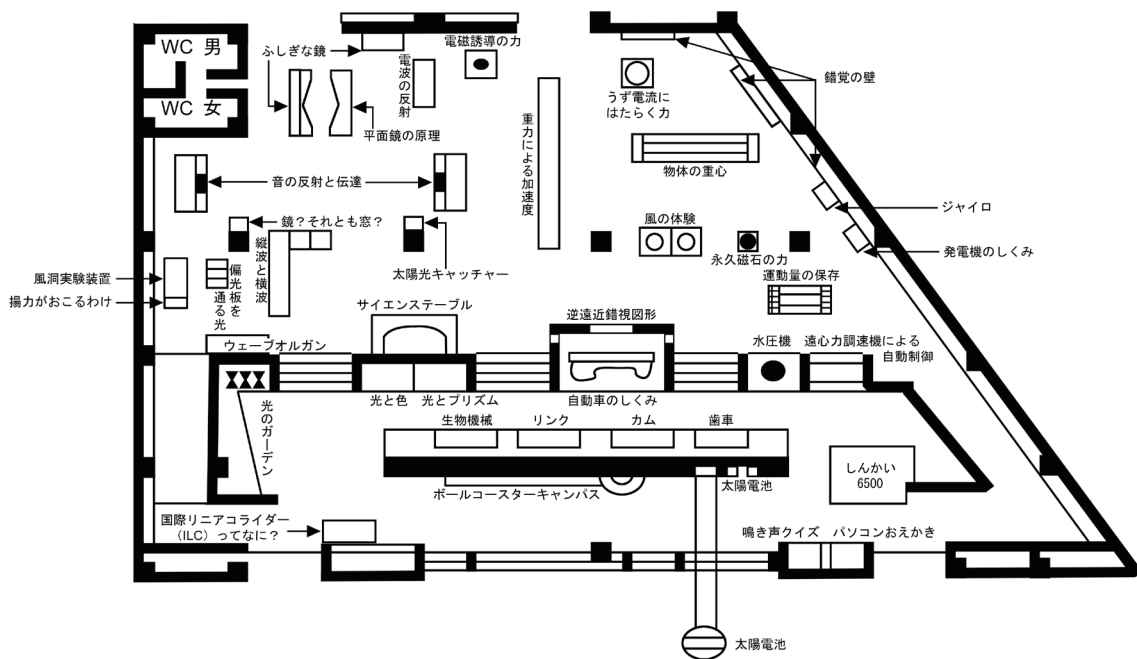
第1 展示室

・遊びと工夫の広場



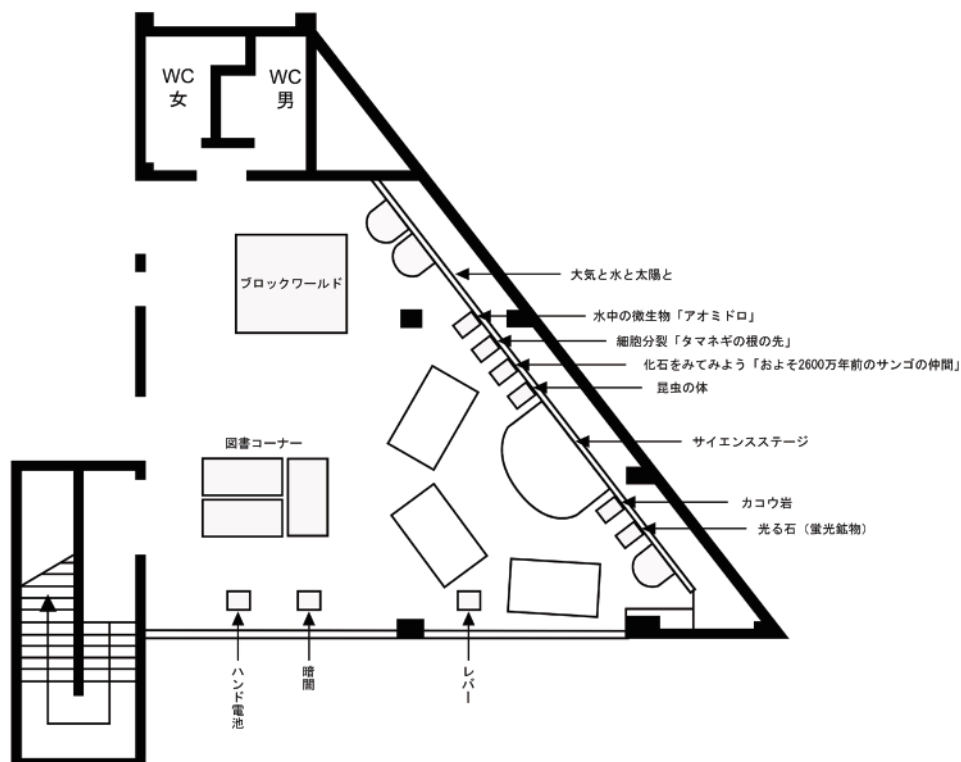
第2 展示室

・原理をひもとく
・人間の生活と科学・技術



第3展示室

・情報の空間



2 プラネタリウム室

プラネタリウム室は、星だけでなく、科学も体験できる空間です。プラネタリウム投映機により美しい星空を、VIRTUARIUM II によりコンピューターグラフィック等の迫力ある映像を楽しむことができます。

● 設備の概要

項目	内容
ドームの広さ	直径 18m
座席数	170席
座席方向	一方向座席
投映用主機	SUPER-URANUS
補助投映機	VIRTUARIUM II R5 (2013年度更新)
その他	コンピュータ自動演出装置

● 投映内容

- ① 星空の時間 当日見つけることができる星座を中心に星空を紹介します。また、各月の天文に関するテーマについてもお話しします。
- ② 映像の時間 全天映像の番組を投映します。
- ③ 子どもの時間 マスコットキャラクター「こかぼう」と一緒に星空を楽しむ番組を投映します。
- ④ 学習投映 幼稚園・保育園や小学校および中学校の学習指導内容に即した、天文に関する内容について投映を行います。
- ⑤ その他 団体予約などによる希望投映等を行います。



SUPER-URANUS と VIRTUARIUM II R5 による美しい星空（イメージ）

V 2025年度事業実施の概要

1 コンソーシアム運営業務

盛岡市及びコンソーシアム内の共通理解のもと施設運営にあたりました。

コンセプトワーク 事業への展開

科学館のミッションの確認をはじめとし、関わる人間のベクトルを合わせるための取り組みを行いました。

【施設の使命】

MIND IDENTITY (施設理念)

「子どもたちに科学する心を！」

BEHAVIORAL IDENTITY (行動指針)

私たちは、身近なものの中に科学・技術のおもしろさを発見できる科学館をめざします。

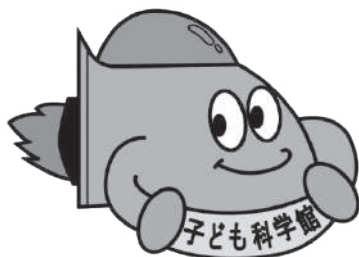
VISUAL IDENTITY (視覚的理念)

イメージカラー：青(C:100 Y:60 M:0 K:0)

フォント：BIZ UDゴシック

／BIZ UDPゴシック

マスコットキャラクター：こかぼう



【盛岡市子ども科学館 2023-2025 中期目標および計画】

使 命：子どもたちに科学する心を！（育てます）

目 的：科学館が、子どもたちにとって、科学・技術を楽しみ、発見できる場になっている

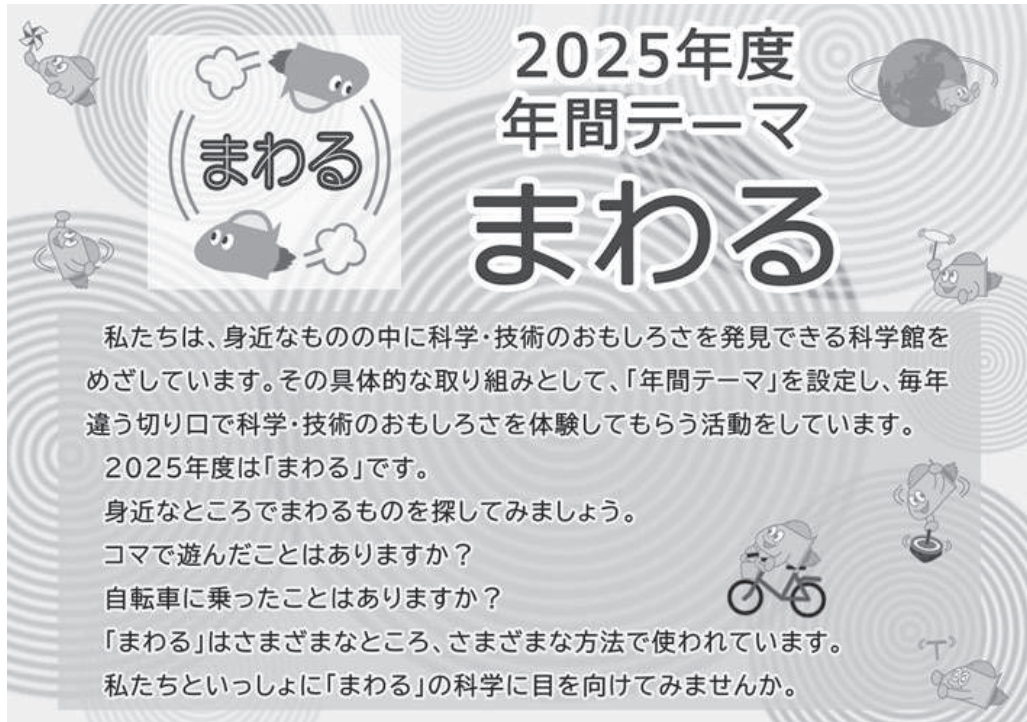
価 値 観：お客様の「なぜ？」という好奇心に寄り添いながら、スタッフも一緒に楽しみ、成長していく

行動指針：私たちは、身近なものの中に科学・技術のおもしろさを発見できる科学館をめざします

中期目標：岩手県内の親子が回答するNPS®データを高ロイヤルゾーンにする

手 段：発見のアプローチを増やす

【年間テーマの策定】



**2025年度
年間テーマ
まわる**

私たちは、身近なものの中に科学・技術のおもしろさを発見できる科学館をめざしています。その具体的な取り組みとして、「年間テーマ」を設定し、毎年違う切り口で科学・技術のおもしろさを体験してもらう活動をしています。

2025年度は「まわる」です。

身近なところでまわるものを探してみましょう。

コマで遊んだことはありますか？

自転車に乗ったことはありますか？

「まわる」はさまざまなおとこ、さまざまなおとこで使われています。

私たちといっしょに「まわる」の科学に目を向けてみませんか。

事業計画、事業報告の作成

職員間、構成企業間および盛岡市との間で事業の内容を確認しました。

2025年度 事業統括業務 【業務主管：亀谷 副主管：瑞穂】 主管…その業務を主として管理する者 / 副主管…主管と伴に業務を管理する者 / 業務担当…主としてその業務を担当する者 / 業務補助…業務担当を補助する者									
仕…仕様書 / 事…事業計画詳細版 / 自…自主事業計画書 / 中…中期目標 / テ…年間テーマ / 仕様書、事業計画書の数字はそれぞれの該当ページ数 中期目標の数字は取り組みを行った年度									
上記仕様書の表記 管…管理運営事業 / 常…常設展示事業 / 特…特別展示事業 / 天…天文普及事業 / 科…科学技術推進事業 / 調…調査研究資料収集事業 / 協…協働・連携事業									
仕	事	中	テ	具体的業務	目的	内容	対象	時期/頻度	
				予算管理	見通しのある運営を実現する。	<ul style="list-style-type: none"> ○運営担当企業内予算案作成 ○運営担当企業内予算執行状況の確認・修正 ○運営担当企業内報告作成 	運営担当 企業職員	通年	
	57			予定管理	見通しのある運営を実現する。	<ul style="list-style-type: none"> ○イベントや会議のスケジュールリング ○業務分担一覧2025の作成（年単位のPDCA） ○進捗表の作成（週単位のPDCA） ○朝礼・終礼による予定確認（日単位のPDCA）と情報共有 ○出勤カレンダー（年単位）の作成と月単位の出勤調整 ○勤務表（ボード）（週単位） ○開館日カレンダーの作成 	構成企業 職員	通年	
		23 24 25		事業企画及び報告の検討	事業の質の向上と開催の許可及び事業の完結までを行う。	<ul style="list-style-type: none"> ○起案と企画の承認及び報告書の承認 ○上記内容の保存と周知 	運営担当 企業職員	適宜	
				業務標準化	各業務の準備から完了までの内容を「技術の継承（人材育成）」「作業の見える化（業務改善）」「作業の効率化（業務改善）」のために、業務標準書（たたき台）にまとめる。	<ul style="list-style-type: none"> ○業務標準書の作成（P） ○業務標準書の活用（D） ○業務標準書の確認及び改訂（CA） 	運営担当 企業職員	適宜	
				運営事務所内月例全体会議（全体会議）	<ul style="list-style-type: none"> ・見通しのある運営を実現する。 ・施設ミッションなどの運営事務所運営の方針を管理する。 ・運営に関する報告・連絡・相談を行う。 ・情報共有と意思の疎通を図る。 	<ul style="list-style-type: none"> ○業務の進捗確認 ○中長期計画・方針検討 ○年間テーマ検討 ○問題点の洗い出しと解決 ○企画・交流、総務等の各チームごとのミーティングと内容共有 	運営担当 企業職員	月1回及び適宜	
		49 54		コアスタッフミーティング	<ul style="list-style-type: none"> ・施設の運営方針管理 ・情報共有と問題点の具体的な整理・検討 ・進捗の確認 	<ul style="list-style-type: none"> ○施設の運営方針管理、企画検討、承認等 	運営担当 企業職員	週1回程度及び適宜	
				マネージャーミーティング	運営担当企業内の他運営事務所とのスケールメリットの醸成。	<ul style="list-style-type: none"> ○運営担当企業内の部署方針管理 ○情報共有と問題点の具体的な整理・検討 		月1回	
	5	35 36 37 38		防犯・防災、災害時対応（マニュアル作成）	<ul style="list-style-type: none"> ・自然災害等にスムーズに対応できるスキームを確認する。 ・来館者と職員の安全を確保する。 	<ol style="list-style-type: none"> ①マニュアルの整備・訓練の計画と実施、安全性の確保・各関係機関との連携及び対応 ②AEDの操作方法取得のための研修・講習会（年1回以上） ③緊急連絡先一覧の管理 ④非常時の館内放送と避難誘導 ⑤病人・けが人対応 ⑥消防計画改定 	構成企業 職員 利用者	<ol style="list-style-type: none"> ①避難訓練は9月と3月 ②避難ドリルは8月と2月 ③AEDは9月 ④通年 ⑤随時 ⑥消防計画改定は3月 自主検査および消防用設備等自主検査は9月2日と3月1日	
			5	24	館長業務	博物館としての任務の達成に寄与するため、指定管理者として盛岡市子ども科学館条例及び管理運営規則等の規定に基づき、館長業務を行う。	<ul style="list-style-type: none"> ○減免許可（館長決済による特別入館） ○館長名での依頼への対応 <ul style="list-style-type: none"> ・館長講話 ・会議・研修会への参加等 ○式典への出席 ○盛岡市少年少女発明クラブ会長 ○全国科学館連携協議会幹事 ○特別展、館報の挨拶文 ○クレーンへの対応 	利用者 構成企業 職員	適宜
	6	16	23 24 25	子ども科学館協議会の開催	施設運営の質の向上を図る。	<ul style="list-style-type: none"> ○事業計画の協議と事業報告 ○盛岡市子ども科学館の今後の運営について協議 	構成企業 職員	7月と3月	

コンソーシアム運営業務の事業計画

コンソーシアム内部監査

セルフモニタリングを行い、業務が適正に行われているか確認しました。

開催日
5/23 (金)

構成企業内における実務者以外の第三者による監査（会計監査、業務監査）を行いました。

盛岡市との協議等

盛岡市との共通理解のもと施設運営にあたりました。

令和7年度第1回 指定管理者連絡会議

- ・日 時 7/3 (木)
- ・参加者 1名 (オンライン参加)

2025年度は293日間開館し、月毎に事業計画の進捗や利用状況などを共有しながら運営しました。

開館日カレンダー2025

4月							5月							6月						
日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5			1	2	3	4	5			1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12	4	5	6	7	8	9	10	6	7	8	9	10	11	12
	休館日						休館日	休館日	休館日	休館日	臨時開館			休館日	休館日	休館日	休館日	休館日	休館日	休館日
13	14	15	16	17	18	19	11	12	13	14	15	16	17	15	16	17	18	19	20	21
	休館日						休館日	休館日	休館日	休館日	休館日	休館日	休館日	休館日	休館日	休館日	休館日	休館日	休館日	休館日
20	21	22	23	24	25	26	18	19	20	21	22	23	24	22	23	24	25	26	27	28
休館日	休館日	臨時休館	休館日				休館日	休館日	休館日	休館日	休館日	休館日	休館日	臨時休館	臨時休館	休館日	休館日	休館日	休館日	休館日
27	28	29	30				25	26	27	28	29	30	31	29	30					
休館日	休館日	臨時休館	臨時休館				休館日	休館日	休館日	休館日	休館日	休館日	休館日	休館日	休館日					

7月							8月							9月						
日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5			1	2	3	4	5			1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12	3	4	5	6	7	8	9	7	8	9	10	11	12	13
	休館日						臨時開館	臨時開館	臨時開館	臨時開館	臨時開館	臨時開館	臨時開館	休館日	休館日	休館日	休館日	休館日	休館日	休館日
13	14	15	16	17	18	19	10	11	12	13	14	15	16	14	15	16	17	18	19	20
	休館日						休館日	休館日	休館日	休館日	休館日	休館日	休館日	休館日	休館日	休館日	休館日	休館日	休館日	休館日
20	21	22	23	24	25	26	17	18	19	20	21	22	23	21	22	23	24	25	26	27
休館日	休館日	臨時休館	臨時休館	臨時休館	臨時休館	臨時休館	休館日	休館日	休館日	休館日	休館日	休館日	休館日	休館日	休館日	休館日	休館日	休館日	休館日	休館日
27	28	29	30	31			24	25	26	27	28	29	30	28	29	30				
臨時開館	臨時開館	臨時開館	臨時開館	臨時開館	臨時開館	臨時開館	休館日	休館日	休館日	休館日	休館日	休館日	休館日	休館日	休館日	休館日				

10月							11月							12月						
日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5			1	2	3	4	5			1	2	3	4	5
5	6	7	8	9	10	11	2	3	4	5	6	7	8	7	8	9	10	11	12	13
	休館日						休館日	休館日	休館日	休館日	休館日	休館日	休館日	休館日	休館日	休館日	休館日	休館日	休館日	休館日
12	13	14	15	16	17	18	9	10	11	12	13	14	15	14	15	16	17	18	19	20
	休館日						休館日	休館日	休館日	休館日	休館日	休館日	休館日	休館日	休館日	休館日	休館日	休館日	休館日	休館日
19	20	21	22	23	24	25	16	17	18	19	20	21	22	21	22	23	24	25	26	27
休館日	休館日	休館日	休館日	休館日	休館日	休館日	休館日	休館日	休館日	休館日	休館日	休館日	休館日	休館日	休館日	休館日	休館日	休館日	休館日	休館日
26	27	28	29	30	31		23	24	25	26	27	28	29	28	29	30	31			
休館日	休館日	休館日	休館日	休館日	休館日	休館日	休館日	休館日	休館日	休館日	休館日	休館日	休館日	休館日	休館日	休館日	休館日			

1月							2月							3月						
日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3					1	2	3					1	2	3
4	5	6	7	8	9	10	1	2	3	4	5	6	7	1	2	3	4	5	6	7
	臨時開館						休館日	臨時休館	臨時休館	臨時休館	臨時休館	臨時休館	臨時休館	休館日	休館日	休館日	休館日	休館日	休館日	休館日
11	12	13	14	15	16	17	8	9	10	11	12	13	14	8	9	10	11	12	13	14
	休館日						休館日	休館日	休館日	休館日	休館日	休館日	休館日	休館日	休館日	臨時休館	臨時休館	臨時休館	臨時休館	臨時休館
18	19	20	21	22	23	24	15	16	17	18	19	20	21	15	16	17	18	19	20	21
休館日	休館日	休館日	休館日	休館日	休館日	休館日	休館日	休館日	休館日	休館日	休館日	休館日	休館日	休館日	休館日	休館日	休館日	休館日	休館日	休館日
25	26	27	28	29	30	31	22	23	24	25	26	27	28	22	23	24	25	26	27	28
休館日	休館日	休館日	休館日	休館日	休館日	休館日	休館日	休館日	休館日	休館日	休館日	休館日	休館日	休館日	休館日	休館日	休館日	休館日	休館日	休館日

2 職員管理業務

職員が働きやすい環境整備と職員のスキルアップを図りました。

外部研修

- ・社会の一員として仕事をする上で必要な共通知識・規範・考え方を研修しました。
- ・仕事に役立つスキル・知識・思考に関する教育を実施し、人材の育成を図りました。

令和7年度 盛岡市社会教育関係職員研修（第1回）

- ・日 程 4/17（木）
- ・会 場 盛岡市役所 都南分庁舎
- ・参加者 1名

令和7年度 子育て・家庭教育セミナー1 すべての子どもに「体験活動」を！

- ・日 時 6/19（木）
- ・会 場 岩手県立生涯学習推進センター
- ・参加者 1名（オンライン参加）

令和7年度 盛岡市社会教育関係職員研修（第2回）

- ・日 時 7/1（火）
- ・会 場 石川啄木記念館 盛岡市玉山歴史民俗資料館
- ・参加者 1名

令和7年度 岩手県文化遺産防災訓練

- ・日 時 11/21（金）
- ・会 場 岩手県立博物館
- ・参加者 1名

令和7年度「岩手県生涯学習推進研究発表会

～人づくり・つながりづくり・地域づくりフォーラム2025～

- ・日 程 1/29（木）-1/30（金）
- ・参加者 1名（オンライン参加）

- ・科学・技術に関する専門知識の向上を図りました。

令和7年度 科学館・博物館若手職員向けグローアップ研修交流会

- ・日 程 9/25（木）-9/26（金）
- ・会 場 静岡科学館 る・く・る
- ・参加者 1名

浜松サイエンスショーフェスティバル2026

- ・テーマ 科学館における体験展示の諸問題
- ・日 程 2/8（日）- 2/9（月）
- ・会 場 浜松科学館
- ・参加者 1名

社内研修

- ・社会の一員として仕事をする上で必要な共通知識・規範・考え方を研修しました。
- ・仕事に役立つスキル・知識・思考に関する教育を実施し、人材の育成を図りました。

令和7年度 第1回中小企業のカスタマーハラスメント対策セミナー東京都カスタマーハラスメント防止条例解説編（オンライン開催）

- ・日 時 6/25（水）
- ・参加者 4名

メンタルヘルスセミナーセルフケア講座（オンライン開催）

- ・日 時 6/27（金）
- ・参加者 2名

アンガーマネジメント・アサーティブコミュニケーション研修

- ・日 時 7/22（月）
- ・講 師 株式会社ビズアップ総研 岡野梨恵氏
- ・参加者 （株）五藤光学研究所職員 16名

3 事業統括業務

施設運営の質の向上を目指しました。

防犯・防災・災害時対応

自然災害時にスムーズに対応できるスキームを確認しました。

開催日	内容
8/25（月）	避難誘導訓練ドリル（火災想定）
9/19（金）	避難誘導訓練（火災想定）
9/29（月）	AED操作・心肺蘇生講習 （講師：盛岡中央消防署）
2/24（火）	避難誘導訓練ドリル（震災想定）
3/20（金）	避難誘導訓練（震災想定）



消火訓練の様子

クマ対策

館内への侵入防止策として、周辺に目撃情報があった際は、自動ドアを手動にして対応しています。



手動時の様子

館長業務

博物館としての任務の達成に寄与するため、指定管理者として盛岡市子ども科学館条例および管理運営規則等の規定に基づいた業務を行いました。

令和7年度 第1回 盛岡市社会教育委員会議

- ・日 時 6/3 (火)
- ・会 場 盛岡市都南分庁舎

令和7年度 第2回 盛岡市社会教育委員会議

- ・日 程 11/26 (水)
- ・会 場 盛岡市都南分庁舎

全国小学生プログラミングコンテスト岩手大会

- ・日 程 12/14 (日)
- ・会 場 岩手大学

子ども科学館協議会の開催

協議委員より運営に関するご意見をいただき、施設運営の質の向上を図りました。

第1回子ども科学館協議会

- ・開催日 7/11 (金)

第2回子ども科学館協議会

- ・開催日 2/13 (金)



協議会の様子

4 管理業務

施設の適正な運営を目指しました。

中期目標「発見」につながるお客様からのお声に積極的に回答し、館Webと休憩室掲示板で公開しました。

お客さまからいただいた
お声への回答

7 月

いろいろな発見ができて楽しかった。展示室では面白いことがいっぱいでした。

展示室を楽しんでいたけども嬉しいです。
どのような発見がございましたか？ スタッフに教えていただけると嬉しいです。

Web公開の様子

5 受付業務

的確で適正な受付を行いました。

中期目標の方針「発見のアプローチを増やす」ために、3ヶ月ごとに子ども科学館推しポイントを紹介しました。



掲示の様子

6 渉外業務

全国科学博物館協議会との連携

施設相互の連絡協調を密にし、事業の振興を図りました。

令和7年度 第2回全国科学博物館協議会理事会・総会及び第33回研究発表大会

- ・日 程 2/17 (水) -2/18 (木)
- ・参加者 1名 (オンライン参加)

岩手県博物館等連携協議会との連携

岩手県の博物館等と連携し、情報交換や事業の振興を図りました。

令和7年度 岩手県博物館等連絡協議会総会

- ・日 程 6/27 (金)
- ・会 場 久慈市文化会館
- ・参加者 1名

日本博物館協会との連携

博物館の健全な発達と社会教育の進展に資するため、連携を図りました。

令和7年度 第32回全国博物館長会議

- ・日 程 7/2 (水)
- ・会 場 文部科学省
- ・参加者 1名

令和7年度 博物館新登録制度推進フォーラム

- ・日 時 2/13 (金)
- ・参加者 1名 (オンライン参加)

岩手県博物館等連携協議会との連携

日本博物館協会との連携

第74回全国博物館大会岩手開催の実行委員会設置会及び第1回実行委員会

- ・日 時 11/5 (水)
- ・会 場 岩手県立博物館
- ・参加者 1名

第74回全国博物館大会第2回実行委員会

- ・日 時 12/4 (木)
- ・会 場 岩手県立博物館
- ・参加者 1名

第74回全国博物館大会第3回実行委員会

- ・日 時 3/4 (水)
- ・会 場 岩手県立博物館
- ・参加者 1名

全国科学館連携協議会との連携

全国の科学館等と連携し、事業の振興を図りました。

第35回全国科学館連携協議会幹事会

- ・日程 5/8 (木)
- ・参加者 1名 (オンライン参加)

第35回全国科学館連携協議会総会及び第1回国内研修

- ・日程 5/30 (金)
- ・会場 日本科学未来館
- ・参加者 3名 (現地参加1名、オンライン参加2名)

全国科学館連携協議会との連携

その他科学館等との連携

大阪・関西万博シグネチャーパビリオン「いのちの未来」アバターライドシェアツアー

開催日	参加者数
8/10 (日)	67



大阪・関西万博シグネチャーパビリオン「いのちの未来」を、アバターロボットの視点で体験できる『アバターライドシェアツアー』をライブ配信しました。

全国科学館連携協議会東北ブロック会議との連携

東北ブロック加盟館と連携し、情報交換や事業の振興を図りました。

全国科学館連携協議会2025年度東北ブロック会議 (研修会)

- ・日程 10/22 (水) -10/23 (木)
- ・会場 盛岡市子ども科学館
- ・参加者 10/22 30名、10/23 16名



日本プラネタリウム協議会との連携

総会及び研修会に参加し、プラネタリウム運営にかかわる情報を取得しました。

全国プラネタリウム研修会2025・仙台大会

- ・日程 11/17 (月) -11/19 (水)
- ・会場 仙台市天文台
- ・参加者 2名



「教育現場に使われるプラネタリウムへ～学習投映のこれから～」をテーマに開催された研修会に、講師として参加しました。

大学との連携

- ・専門性の高い科学・技術に関する連携を図りました。
- ・多彩な切り口で、科学・技術に触れる機会を提供しました。

岩手大学との連携

科学技術週間イベント「高木先生のカミナリ実験」

開催日	参加者数
4/20 (日)	サイエンスショー 146
	体験コーナー 45
	合計 191



体験コーナーの様子

高木先生の実験工作教室

開催日	題材名	参加者数
8/2 (土)	ソーラーランタン	53
8/3 (日)	振動おもちゃ	52
合計		105



教室の様子

チャレンジサイエンス

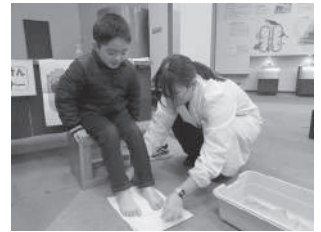
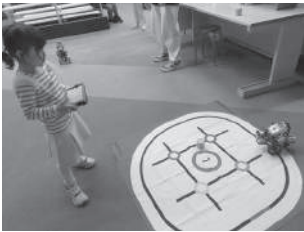
開催日	題材名	講師	参加者数
9/28 (日)	プラスチック粘土でかわいい消しゴムを作ろう！	岩手大学工学部 芝崎祐二先生	30
10/5 (日)	強力磁石を使って回るオブジェとスピーカーを作ろう	岩手大学工学部 山口明先生	26
10/12 (日)	つくってまなぼう！望遠鏡のしくみ	岩手大学工学部 石垣剛先生	24
10/13 (月・祝)	プログラミングによるロボット制御実演	岩手大学工学部 小山猛先生	7
10/26 (日)	光の万華鏡を作ろう	岩手大学工学部 土岐規仁先生	38
合計			125



チャレンジサイエンスの様子

サイエンスな日曜日

開催日	タイトル	講師	参加者数
11/2 (日)	レゴロボットな日曜日 ちゃんとロボットを動かせるかな？	八戸工業高等専門学校 秋田先生	194
11/9 (日)	光と炎の日曜日 工学ガールズと学ぶサイエンス	岩手大学工学部 山口先生	169
11/16 (日)	水素な日曜日 とびchan&工学GIRLSと学ぶサイエンス	岩手大学工学部 山口先生	133
11/30 (日)	石けんで汚れをおとす日曜日 よごれがローリングアップ	岩手大学教育学部 天木先生	143
合計			639



秋田先生

山口先生と工学GIRLS

サイエンスクリエイター
とびchan

天木先生

岩手大学および応用物理学会東北支部との連携

リフレッシュ理科教室 Ricaカードのナゾをとけ！
～はこに近づけると光るふしぎなLED～

開催日	参加者数
7/26 (土)	23



リフレッシュ理科教室の様子

その他科学館等との連携

その他科学館等との協働により事業の振興及び科学・技術の普及に取り組みました。

夏休み特別講演会

「生物がすむ果てはどこだ？ 海底よりさらに下の地底世界を探る」

開催日	参加者数
8/17 (日)	133



海洋研究開発機構高知コア研究所
上席研究員 諸野祐樹氏



特別講演会の様子

盛岡ゆいとぴあミュージアムネット6館との連携

近隣博物館施設の特色を活かした連携事業を行い、利用促進を図るために、定期的な情報交換と研修を行いました。

1. 定例会
開催日：5/30（金）、11/11（火）、3/13（金）
参加者：1名
2. 隔月刊行の情報紙「もりとぴあねっとだより」の作成と配布
3. イオンモール盛岡南店との連携企画への参加

「もりとぴあねっとへ出かけてイオンモール盛岡南の当日飲食割引券をもらっちゃおう！」のポスター掲示。



北上川流域ものづくりネットワークとの連携

盛岡市少年少女発明クラブの運営の一環として、北上川流域ものづくりネットワークと連携した事業を行いました。

出前授業

開催日	参加者数
7/13（日）	24



出前授業の様子

ものづくり体験教室

開催日	参加者数
2/15（日）	13



はずみ車を用いたおもちゃを製作しました。

盛岡工業クラブとの連携

盛岡市少年少女発明クラブの運営の一環として、盛岡工業クラブと連携した事業を行いました。

寄付金贈呈式
・実施日 10/15（水）



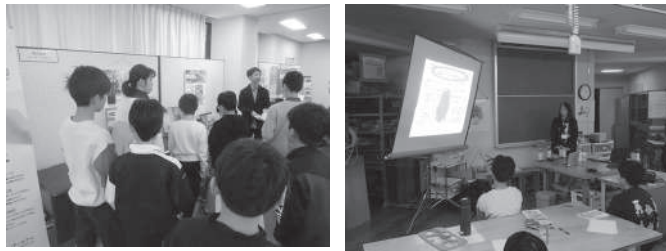
盛岡工業クラブより寄付金を頂戴し、発明クラブの運営に役立てました。

岩手県発明協会との連携

盛岡市少年少女発明クラブの運営の一環として、岩手県発明協会と連携した事業を行いました。

アイデア教室

開催日	参加者数
4/13 (日)	18



アイデア教室の様子

市主催事業等への協力

市の施策や事業、施設見学等の対応に協力しました。

いわてまるごと科学・情報館

開催日	参加者数
11/29 (土)	120



キオクシアアイーナいわて県民情報交流センターで、サイエンスショー「かがくマジックショー！」を実施しました。

社会福祉団体との連携

利用者へ飲食等を提供し、該当団体へ作業訓練の場を提供しました。



社会福祉法人手をつなぐ (5/3-5/6)、盛岡杉生園 (5/3-5/5)、特定非営利活動法人ユリノキ会_杜の家 (5/3-5/5、8/2、9/14、1/11-12) に出店していただきました。

岩手県発明協会との連携

盛岡工業クラブとの連携

科学技術週間特別展示（特別展・企画展業務）

岩手県発明協会及び盛岡工業クラブとの連携による企業製品の展示と、発明クラブ2024年度アイデア作品の展示を行いました。

開催期間	観覧者数
4/12（土） - 4/20（日）	1,052



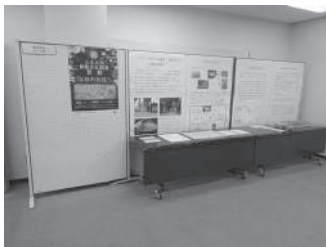
株式会社
イーアールアイ



和同産業株式会社



盛岡セイコー工業
株式会社



株式会社わしの尾



東北紙器株式会社



岩手県工業技術センター



2024年度発明クラブ
アイデア作品



東北紙器株式会社による「段ボールめいろ」



県内天文サークルとの連携

星の写真展（特別展・企画展業務）

第44回星の写真展

メインテーマ「星景色」

開催期間	観覧者数
11/2（日） - 11/30（日）	4,117

参加団体：盛岡天文同好会、紫波天文同好会、星の喫茶室、水沢星のサークル、一関「星の会」、岩手大学天文部



日常にある風景と星が共演する星景写真をお楽しみいただきました。

7 活用促進業務

賑わいを創出し、施設の活用を促進する取り組みを行いました。

子ども科学館まつり

1983年5月5日の開館を記念し、多くの方に科学館に気軽に来ていただける機会を提供しました。

開催日	展示室	プラネタリウム室	合計
5/3(土)	1,252	785	2,037
5/4(日)	1,894	803	2,697
5/5(月)	1,771	796	2,567
合計	4,917	2,384	7,301



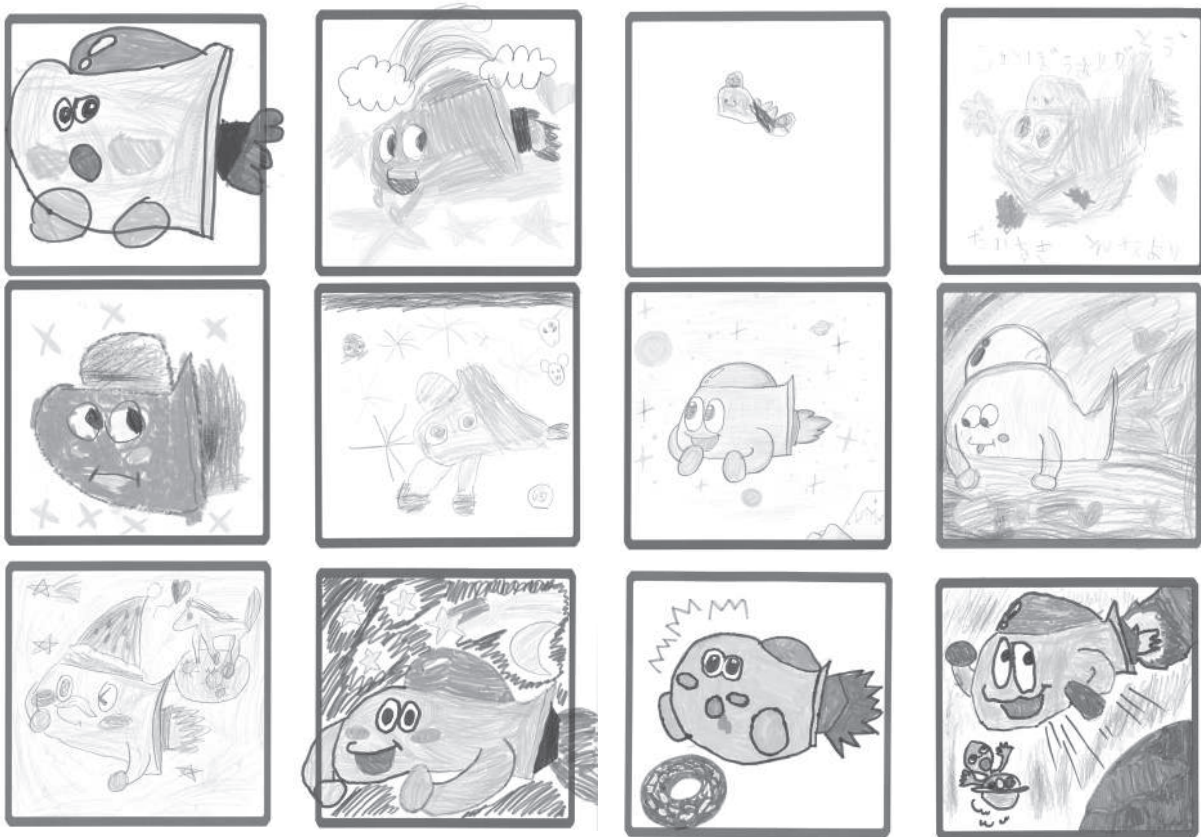
開催日	スライム	プラ板キーホルダー	サイエンスショー	シャボン玉	たいけんシート	合計
5/3(土)	402	341	364	1,252	606	2,965
5/4(日)	395	457	568	1,894	885	4,199
5/5(月)	398	450	521	1,771	853	3,993
合計	1,195	1,248	1,453	4,917	2,344	11,157



科学館まつりの様子

こかぼう似顔絵コンテスト

募集期間：12/13（土）～1/12（月）
299点の応募がありました。



作品展

開催期間	観覧者
1/28（水）～3/29（日）	7,589



1F展示室内で作品展と、プラネタリウム子どもの時間内で、入賞者の発表を行いました。

「赤ちゃんの駅DAKKO（だっこ）」及び いわて子育て応援「i・ファミリー・ サービス事業」いわて子育て応援の店 としての環境整備

授乳、オムツ替えスペースの提供や
ベビーカーの貸し出し等を行いました。



企業サポーター制度

施設価値の向上に役立つ目的で、企業等と運営・維持に関わる事業費や物品を支援いただきました。

オーナーサポーター登録数 6件

- ・株式会社上の島
- ・株式会社東北ターボ工業
- ・株式会社ビクセン
- ・東北紙器株式会社
- ・パズルのまだらぼ
- ・個人 1名



特定建設業
株式会社 上の島



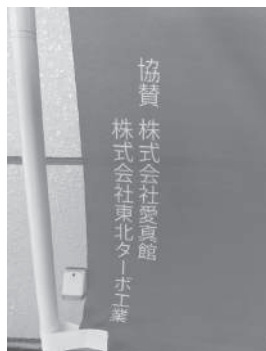
株式会社 東北ターボ工業
www.t-turbo.co.jp

Vixen®

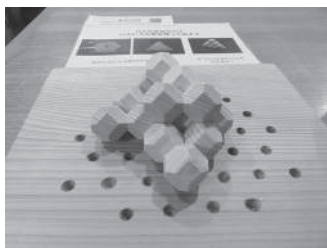
東北紙器株式会社

パズルのまだらぼ

Measurement and Data Analysis Lab.



ご支援いただきました資金で、のぼりを作製し活用しています。



株式会社ビクセン様より、望遠鏡の天頂プリズムと観測用ライトの物的支援をいただき観望会で活用しています。

パズルのまだらぼ様より、三角パズル組み立て台等ご支援いただきました。

ミュージアムショップ

持ち帰り商品によって科学に興味を持つきっかけをつくりました。



ミュージアムショップの様子

企業等による連携イベント

ムラタの先生と学ぶサイエンス教室

サイエンスショー「止まっても倒れない！？“ムラタセイサク君”の秘密」

実施日	参加者数
12/20 (土)	101
12/21 (日)	64
合計	165



ワークショップ「音を奏でるふしぎな石ころでオルゴールをつくろう！」

実施日	参加者数
12/20 (土)	39
12/21 (日)	40
合計	79



(株)岩手村田製作所と連携し、サイエンスショーとワークショップを実施しました。

地域清掃活動

地域の一員として、清掃活動を行いました。

実施日
4/21 (月)
6/23 (月)
10/27 (月)



地域清掃の様子

おもてなし

季節感の演出を主とし、視覚的に利用者におもてなしの気持ちを伝えました。



七夕



クリスマス

8 制作業務

利用者に対して宣伝・告知、もしくは情報を伝えるための制作を行いました。

全館案内表示の改善 案内表示をルール化し、全館統一感のあるものにしています。



展示室内の年間テーマに関わる展示物には、専用の表示を付けています。



1階トイレ表記にアイコン付き掲示を作成。
玄関付近にトイレ位置マップを掲示しました。

プラネタリウム投映番組のプログラムと映像制作

「星空の時間」では9つのテーマを作成し、その他、学習投映素材の作成やイベント用動画変換を行いました。

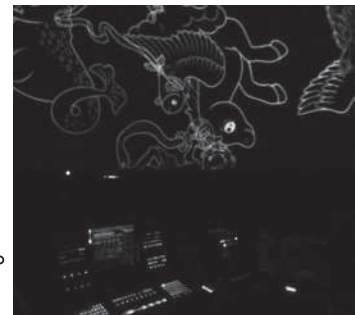


星空の時間ではテーマに合わせて素材を作成。
(左は月探査の歴史、中央は皆既月食の見え方を再現)

右は星座あそびテーマの作業の様子。



ドームイベント用に動画変換作業をして投映しました。



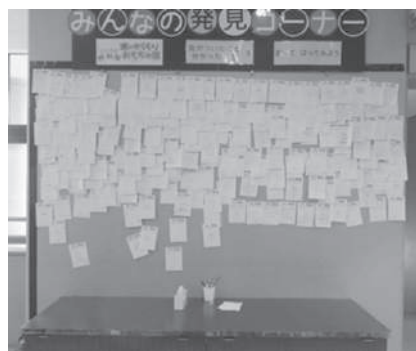
館内掲示等の作成

イベントごとに、ターゲットに合わせた見やすい掲示を心がけています。



各イベントのポスター。
VIを使用し、統一感を持たせています。

中期目標「発見」のための
掲示スペースを用意。
(下は特別展のコーナー、
右は七夕掲示とクリスマス
掲示を作成しました)



9 展示室交流業務

展示室を活用し、利用者に科学・技術に興味を持っていただくきっかけを提供しました。

市民及び学校団体への展示室の公開

展示物を通して科学・技術に興味をもってもらいました。



中期目標「発見のアプローチを増やす」問いかけを表示しました。



年間テーマ「まわる」に因んだ展示を幼児コーナーに配置しました。

体験支援と展示解説

展示物に含まれる科学・技術により興味を持ってもらうため、展示物の体験を支援したり、原理を説明したりしました。



展示体験を深めるため、補助道具を新規に作成し、展示解説に活用しています。

団体受入・誘導等

利用団体が安全・快適に過ごすことができるよう、団体の受入やお見送りをしました。



10 実験交流業務

実験を通して、利用者に科学・技術に興味を持っていただくきっかけを提供しました。

サイエンスショー

テーマに沿った実験を見せることで、科学・技術に興味をもたせるきっかけをつくりました。

開催月	テーマ名	参加者数
4月-6月	ロケット！飛ばしましょー！	1,512
7月-9月	まわるのヒミツ	2,065
10月-12月	キッチンで科学マジック！	857
1月-3月	おどろき・ドキドキ・せいでんき！	1,867
	合計	6,301



サイエンスショーの様子

科学たいけんコーナー

利用者に実験を体験させたり、見せたりすることで、科学・技術に興味を持ってもらいました。

開催月	参加者数
4月	162
5月	245
6月	183
7月	178
8月	424
9月	193
10月	137
11月	74
12月	215
1月	202
2月	59
3月	109
合計	2,181

「体であそぼう!」「君も超能力者!?!」「ふしぎな錯覚」「偏光板のふしぎ」の4題材で、適宜実施しました。



「ふしぎな錯覚」では、年間テーマ「まわる」に因み、錯視のコマの種類を増やし、子どもたちに体験してもらいました。



「君も超能力者!?!」の様子

実験宅配

工作交流業務

出前ワークショップ

各施設に出向き、科学に触れる機会を身近に提供しました。

開催日	依頼先	題材と参加者数
12/26 (金)	矢巾町図書センター	液体窒素であそぼう! 12 紙トンボ 12



実験宅配、出前ワークショップの様子

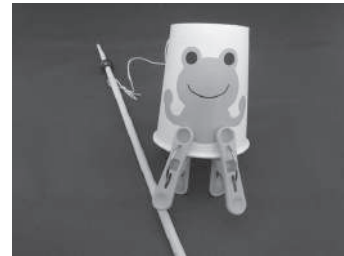
11 工作交流業務

工作を通して、利用者に科学・技術に興味を持っていただくきっかけを提供しました。

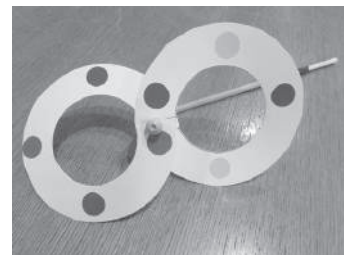
ワークショップの開催

ものづくりを楽しみながら科学・技術に興味をもってもらいました。

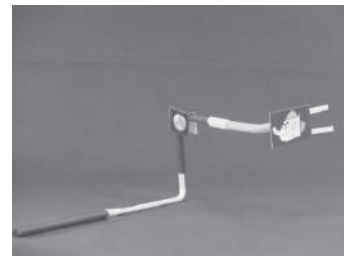
開催月	テーマ名	参加者数
4月	パタパタマグネット	226
5月	ゲコゲコップ	160
5/6のみ	プラ板キーホルダー	58
6月	不思議ゴマ	191
7月	お絵描き万華鏡	269
8月	はちのじかざぐるま	77
9月	はちのじかざぐるま	166
10月	タネコプター2	204
11月	紙トンボ	280
12月	宇宙でくるくる	131
1月	スーパーボールロケット	134
2月	スーパーボールロケット	248
3月	くるくるUF0	248
	合計	2,392



ゲコゲコップ



はちのじかざぐるま



宇宙でくるくる

土曜日・日曜日・祝日開催
14:30-16:00 時間中随時受付

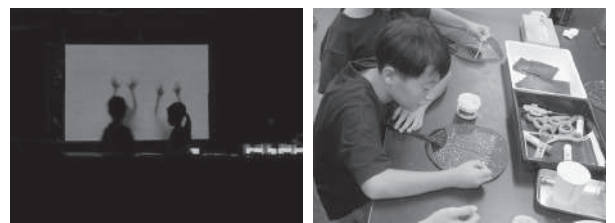
スペシャルワークショップ

星座うちわ

開催日	参加者数
8/9 (土)	66
8/10 (日)	79
8/11 (月・振)	82
8/16 (土)	72
8/17 (日)	80
合計	379



星座うちわ



蓄光シートを使った実験をした後、蓄光塗料を使い、星空を作りました。

夏・冬休み実験工作教室の開催

実験を通して科学・技術に関する知識を深め、工作を通してものづくりの楽しさを知ってもらいました。

くるくるフィッシング カムカムいもむし

実施日	参加者数
7/30 (水)	23
7/31 (木)	28
8/1 (金)	27
8/4 (月)	30
8/5 (火)	29
8/6 (水)	28
合計	165



磁石で魚を釣り上げるおもちゃを作りました。



カムのしくみで、によろによろ動くいもむしのからくりを作りました。

ゴージャムカー

開催日	参加者数
1/4 (日)	68
1/10 (土)	69
1/11 (日)	73
1/12 (月・祝)	68
合計	278



ゴムの力で走る車のおもちゃをつくりました。

団体向け実験工作教室の開催

選択していただいたメニューを各団体のお客様に実施し、科学・技術に触れる機会を提供しました。

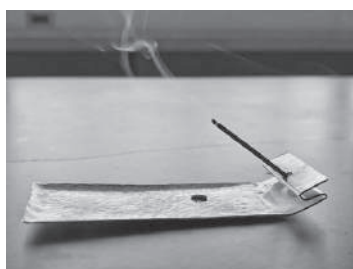
開催日	団体名	題材	参加者数
4/2 (水)	放課後等デイサービスいくはぴ	光るプラ板キーホルダー	7
6/4 (水)	仁王幼稚園	光るプラ板キーホルダー	18
6/6 (金)	岩手県立盛岡となん支援学校	ビー玉万華鏡	5
6/10 (火)	山岸こども園	不思議ゴマ	15
6/13 (金)	岩手県立盛岡ひがし支援学校	芳香剤	10
6/17 (火)	若葉保育園 親子遠足	スーパーボールロケット	16
6/18 (水)	金ヶ崎町立三ヶ尻小学校4年生	パタパタマグネット	14
6/19 (木)	太田幼稚園	光るプラ板キーホルダー	3
6/22 (日)	土淵児童センター	ビー玉万華鏡	19
6/25 (水)	二戸市立金田一中学校2年生	空気のすこ〜いちカラ	31
6/29 (日)	東仙北第4子ども会	液体窒素であそぼう！	19
7/10 (木)	岩手大学教育学部附属特別支援学校 中学部2年生	バネカー	6
7/19 (土)	土淵子供育成会	ビー玉万華鏡	13
7/24 (土)	放課後等デイサービスいくはぴ	不思議ゴマ	5
7/25 (金)	寺子屋の友達	液体窒素であそぼう！	26
7/27 (日)	ひばり子供会	スライム	20
8/7 (木)	放課後等デイサービス エコルド盛岡神子田教室	スライム	7
8/20 (水)	放課後等デイサービスいくはぴ	不思議ゴマ	7
8/31 (日)	ナビ個別指導学院	光るプラ板キーホルダー	14
9/19 (金)	滝沢市立柳沢小学校 1・2年生	スーパーボールロケット	3
9/19 (金)	社会福祉法人千晶会わ〜くす城南	液体窒素であそぼう！	33
9/25 (木)	一戸町立一戸中学校(2年生)	空気のすご〜いちカラ	26
9/25 (木)	一戸町立一戸中学校(2年生)	空気のすご〜いちカラ	24
10/1 (水)	岩手県立盛岡ひがし支援学校 小学部4年生	光るプラ板キーホルダー	15
10/2 (木)	盛岡市立玉山小学校	スーパーボールロケット	2
10/3 (金)	岩手大学教育学部附属特別支援学校	ビー玉万華鏡	4
10/7 (火)	西和賀町立湯田小学校1・2年生	スーパーボールロケット	15
10/8 (水)	南巣子保育園	光るプラ板キーホルダー	21
10/15 (水)	岩手県立盛岡ひがし支援学校 小学部3年生	光るプラ板キーホルダー	10
10/29 (水)	二戸市立浄法寺小学校 4年生	光るプラ板キーホルダー	12
		小計	420

開催日	団体名	題材	参加者数
11/7 (金)	りんごの森保育園	スーパーボールロケット	18
11/7 (金)	みのりホーム	液体窒素であそぼう！	12
11/11 (火)	九戸小学校4年生	芳香剤	32
11/13 (木)	みのりホーム	液体窒素であそぼう！	13
11/18 (火)	岩手県立盛岡聴覚支援学校	芳香剤	3
11/21 (金)	みのりホーム	液体窒素であそぼう！	14
12/11 (木)	県立盛岡青松支援学校	ペットボトル空気砲	4
12/23 (火)	寺子屋のともだち	空気のすご〜いちカラ	22
12/23 (火)	寺子屋のともだち	スーパーボールロケット	11
1/14 (水)	柳沢保育園	スライム	11
2/5 (木)	いきいきスクール	偏光板キーホルダー	25
2/28 (土)	盛岡中央高等学校附属中学校 イーハトーブクエスト	発泡入浴剤	9
3/3 (火)	北陵中学校特別支援学級	液体窒素であそぼう！	9
3/14 (土)	盛岡市環境企画課	液体窒素であそぼう！	19
3/26 (木)	MJあおやま学童保育クラブ	液体窒素であそぼう！	36
3/27 (金)	滝沢学童保育クラブ外山①	液体窒素であそぼう！	17
3/27 (金)	滝沢学童保育クラブ外山②	液体窒素であそぼう！	22
3/27 (金)	いちご保育園	スライム	23
		小計	300
		合計	720

大人のためのものづくり教室

大人が興味を持つような内容を盛り込んだ教室を行い、普段来館されない年齢層の方にもものづくりを体験する機会を提供しました。

開催日	参加者数
3/14 (土)	8



金属加工の方法を学びながら銅板からお香立てを作りました。

12 天文交流業務

天文に関する興味・関心を持っていただくきっかけを提供しました。

全天映像番組

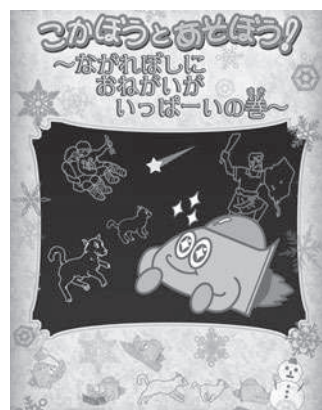
ドーム空間を活かした映像を中心とした投映を行い、宇宙や星空、科学等に親しむ映像の時間の投映を行いました。

番組名	投映回数	観覧者数
名探偵コナン 灼熱の銀河鉄道	71	5,546
ドラえもん 宇宙の模型	91	8,743
イナズマデリバリー バイザウェイの地球探査?! -オーロラとの遭遇-	61	2,570
リラックマのプラネタリウム	72	3,964
合 計	295	20,823

小さな子ども向けの番組

子どもを対象とし、スタッフによる解説を中心に据え、楽しみながら宇宙や星空、科学等に触れてもらう機会を提供しました。

投映月	番組名	投映回数	観覧者数
4-6月	こかぼうとあそぼう! ～ハッピーバースデーぼくってなに座?の巻～	25	849
5月6月	ベビープラネタリウム	4	429
7-8月	こかぼうとあそぼう! ～ぼくはロケットだ～	33	1,202
9-10月	こかぼうとあそぼう! ～おつきさまたべたのだーれだ～	20	7253
11-12月	こかぼうとあそぼう! ～クリスマス～	22	833
10月11月	ベビープラネタリウム	2	171
1-3月	こかぼうとあそぼう! ～ながれぼしにいっぱいおねがーいの巻～	36	1,106
	合 計	142	5,315



今夜の星空案内

当日の星空の解説を中心に、実際の星空を見る意欲喚起をねらった投映を行いました。またテーマを定期的に替え、天文学に触れる機会を提供しました。

投映月	テーマ名	投映回数	観覧者数
4月	北の空の星座	45	1,035
5-6月	地球探偵「ブラックホール」	94	2,276
7-8月	七夕はね・・・天の川のお話	116	4,024
9-10月	かぐや姫でめぐる星空	101	1,942
11月	お誕生日星座～地球はまわる～	50	1,153
12月	クリスマス	46	844
1月	星座であそぼう	45	776
2月	皆既月食	41	883
3月	見た目は1つ、のぞくと2つ!?	47	1,123
合 計		585	14,056

団体予約などによる希望投映

団体などが希望する内容を投映することで、宇宙や星空、科学等に親しむ機会を市民に幅広く提供しました。

番組名	投映回数	観覧者数
こかぼうとあそぼう！（お誕生日Ver） ハッピーバースデー♪ぼくってなに座？の巻	1	2団体 20
星ノ記憶	5	5団体 60
希望投映（季節の変化、皆既月食）	1	1団体 9
合 計	7	8団体 89



幼児投映

幼児を対象とした投映を行い、星空に親しんだり実際の星空を眺めたりする意欲喚起の機会を提供しました。

投映回数	利用団体数	利用者数
45	58	1,680



幼児投映の様子

小学校用学習投映

小学校学習指導要領に基づいた学習が出来るよう、プラネタリウムの機能を用いた学習を提供しました。

番組名	投映回数	利用団体数	利用者数
4年生用学習投映	50	63	3,316
6年生用学習投映	0	0	0
合計	50	63	3,316

中学校用学習投映

中学校学習指導要領に基づいた学習が出来るよう、プラネタリウムの機能を用いた学習を提供しました。

投映回数	利用団体数	利用者数
1	1	52

ドームイベント

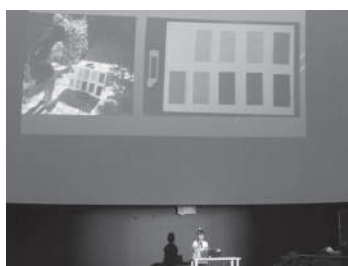
教育支援業務

盛岡市小学校児童理科作品展示研究発表会

盛岡市小学校児童に研究発表の場を提供し、研究発表会を公開することで、参加者の科学・技術への興味を深めました。

研究発表会

開催日	参加者
9/13 (土)	104



理科作品展

今年の研究発表は第74回岩手県科学研究発表会と合わせて18件。プラネタリウム室、実験室、工作室で行いました。

開催期間	参加者
9/13 (土) -9/15 (月・祝)	1,949



盛岡市内の小学校33校から、179点の作品が集まりました。

大人も楽しめるプラネタリウム

大人も楽しめる放映を行い、利用者層の拡大を図りました。

大人のためのプラネタリウム
 太陽絶好調！オーロラ華麗
 『祝福のオーロラ -Aurora Celebration-』
 オーロラが語りかけるすてきなメッセージ2025

実施日	観覧者数
10/12 (日)	85

オーロラメッセンジャー中垣哲也氏による、
 オーロラ上映とトークライブを行いました。
 太陽活動絶頂期の華麗なオーロラをたっぷりご覧いただきました。



観望会

天体望遠鏡を使って、本物の天体に触れる機会を提供しました。

星を見る会

開催日	参加者数	協力者数 盛岡天文同好会
4/5 (土)	57	5
5/10 (土)	中止	中止
6/7 (土)	76	3
7/5 (土)	34	4
8/8 (金)	82	5
8/22 (金)	39	5
9/6 (土)	38	5
10/4 (土)	39	4
11/1 (土)	13	4
12/7 (土)	29	3
合計	407	38



今年度から運営を工夫し、駐車場のみを事前予約とし、参加できる人数を増やしました。



盛岡天文同好会の方々に協力いただきました。

太陽を見る会

開催日	参加者数
6/14 (土)	33
6/21 (土)	84
11/8 (土)	41
11/15 (土)	68
合計	226



岩手大学天文部との連携事業で、遮光プレートを使った観察と、望遠鏡と太陽投影板を使った太陽黒点の観察を行いました。曇天の場合は、室内で太陽についてのお話をしました。

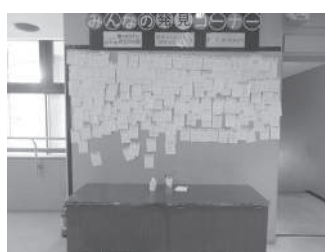
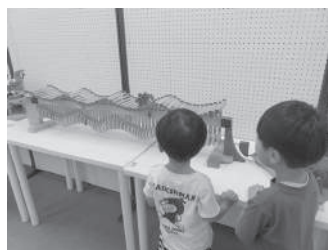
13 特別展・企画展業務

科学・技術に触れる機会を提供するとともに、利用者の増加を図りました。

特別展

「木のからくりおもちゃ展」

開催期間	観覧者数
7/26 (土) - 8/17 (日)	4,119



木のからくりアート作家 高橋みのる氏の作品の特別展を開催しました。実際にさわって遊ぶおもちゃから1mを超える電動からくりおもちゃまで26種類40点のからくりおもちゃを展示しました。中期目標の方針「発見のアプローチを増やす」ために、みんなの発見コーナーを展開し、発見のアウトプットを行いました。

たのしい科学技術作品展

中学校の部 盛岡市内の中学校の生徒が作製した技術・家庭科作品を公開する機会を提供しました。

開催期間	観覧者数
12/21 (土) - 1/13 (月・祝)	4,119



市内中学校7校、142点の作品を展示しました。

14 発明クラブ運営業務

子どもたちの持っている創造性を発揮できる学習の場を提供しました。

盛岡市少年少女発明クラブ

開講式

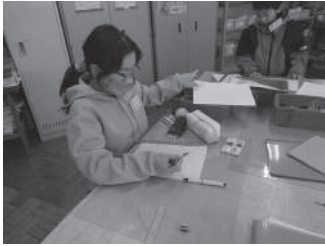
開催日

4/6 (日)

ダ・ビンチ班（基礎コース）13名、
エジソン班（応用コース）15名が
入会しました。



活動の様子



ダ・ビンチ班:総合作業（アイデア工作）



エジソン班:課題工作 ブルブルグランプリ



企画運営委員会

	開催日
第1回	6/20 (金)
第2回	11/21 (金)

2024年度の活動報告と、2025年度の計画について承認いただき、クラブ運営に関するご意見をいただきました。

夏休み交流会

開催日	参加者
8/6 (火)	10

県内の発明クラブの会員が集まり、和同産業株式会社に見学に行きました。
ものづくり体験では、ロボット草刈り機のミニカーを作ってきました。

閉講式

開催日

2/8 (日)

ダ・ビンチ班13名
エジソン班15名が、
2025年度の課程を
修了しました。



3年間継続して活動したクラブ員（4名）に盛岡工業クラブ賞、
4年間継続して活動したクラブ員（5名）に盛岡工業クラブ特別賞の
表彰もありました。

15 教育支援業務

科学・技術教育を支援する機会を提供しました。

自由研究テキスト配布

児童自らが実験・研究をするきっかけを支援しました。



盛岡市内の小中学校に配布しました。また、Webに公開し、市内外の児童に活用していただきました。

期間	ダウンロード数
6/1 (日) -8/17 (日)	513



中高生による科学実験ショー

中高校生に科学を伝える楽しさと喜びを味わってもらい、互いの交流を深める機会を提供しました。

実施日	観覧者数
11/3 (日)	301



盛岡第一高等学校 化学部
「マジックみたいな実験ショー！」



盛岡第三高等学校 科学部
「糸電話の変化と色の変化！」



学生ボランティア活動支援

学生ボランティア活動参加希望者へ、活動と科学コミュニケーションを体験する場を提供しました。

登録者数	活動日数	延べ参加者数
16	59	118

研修会

開催日	参加者数
5/24 (土)	22

2025年度は、23名（高校生22名、大学生1名）が登録しました。



研修会の様子

ボランティア交流会

開催日	参加者数
10/11 (土)	4

楽しかったこと、困ったことなど、普段活動をしていて感じたことを発表し合いました。



活動の様子

生涯学習支援

地域の社会教育施設として、主に科学技術に興味関心のある市民の自主的な学びや活動を支援しました。

相談対応数：23件

社会人ボランティア活動支援

地域の社会教育施設として、主に科学技術に興味関心のある市民の自主的な学びや活動を支援しました。

活動支援 登録いただいている9名が活動しました。

活動日数	延べ参加者数
44	56



活動の様子

研修会

今年度4名が全6回の研修を終了し、次年度から活動します。



研修の様子

【利用状況】

1 2025年度月別入館者数

①展示室

月	一般 (人)	4歳-中学生 (人)	減免 (人)	無料 (人)	計 (人)	開館日数	平均人数 (人)
4	1,678	1,401	321	433	3,833	24	160
5	4,385	2,751	603	1,611	9,350	25	374
6	737	914	552	1,885	4,088	24	170
7	1,930	1,934	519	1,255	5,638	27	209
8	5,346	4,727	908	981	11,962	28	427
9	1,730	1,922	1,662	418	5,732	23	249
10	1,579	1,559	772	377	4,287	26	165
11	2,066	1,584	238	495	4,383	25	175
12	1,240	1,014	304	325	2,883	24	120
1	1,763	1,444	216	356	3,779	24	157
2	1,449	1,061	194	401	3,105	20	155
3	1,888	1,482	392	371	4,133	23	180
合計	25,791	21,793	6,681	8,908	63,173	293	216

②プラネタリウム室

月	一般 (人)	4歳-中学生 (人)	減免 (人)	無料 (人)	計 (人)	投映回数	平均人数 (人)
4	1,120	924	231	163	2,438	74	33
5	2,460	2,151	286	391	5,288	88	60
6	1,084	1,243	788	237	3,352	99	34
7	1,754	1,970	942	235	4,901	115	43
8	3,887	3,731	831	505	8,954	124	72
9	1,201	1,582	1,404	165	4,352	107	41
10	1,024	1,159	656	159	2,998	101	30
11	1,380	1,133	187	248	2,948	92	32
12	928	753	260	154	2,095	77	27
1	1,434	1,200	191	213	3,038	89	34
2	1,011	742	212	216	2,181	73	30
3	1,230	1,043	345	168	2,786	86	32
合計	18,513	17,631	6,333	2,854	45,331	1,125	40

③総数

月	一般 (人)	4歳-中学生 (人)	減免 (人)	無料 (人)	計 (人)	開館日数	投映回数
4	2,798	2,325	552	596	6,271	24	74
5	6,845	4,902	889	2,002	14,638	25	88
6	1,821	2,157	1,340	2,122	7,440	24	99
7	3,684	3,904	1,461	1,490	10,539	27	115
8	9,233	8,458	1,739	1,486	20,916	28	124
9	2,931	3,504	3,066	583	10,084	23	107
10	2,603	2,718	1,428	536	7,285	26	101
11	3,446	2,717	425	743	7,331	25	92
12	2,168	1,767	564	479	4,978	24	77
1	3,197	2,644	407	569	6,817	24	89
2	2,460	1,803	406	617	5,286	20	73
3	3,118	2,525	737	539	6,919	23	86
合計	44,304	39,424	13,014	11,762	108,504	293	1,125

2 年度別利用者数

単位：人

年目	年度	入館者								合計	累計
		展示室				プラネタリウム室					
		一般	子ども	免除	小計	一般	子ども	免除	小計		
1	1983	50,424	57,306	5,844	113,574	37,945	47,224	6,520	91,689	205,263	205,263
2	1984	31,805	44,696	5,005	81,506	23,593	36,067	5,113	64,773	146,279	351,542
3	1985	25,657	40,871	4,452	70,980	19,784	32,360	5,735	57,879	128,859	480,401
4	1986	26,028	42,006	4,163	72,197	19,782	33,614	4,961	58,357	130,554	610,955
5	1987	31,466	46,082	4,139	81,687	22,916	35,776	5,074	63,766	145,453	756,408
6	1988	34,766	47,423	4,351	86,540	24,478	37,014	4,709	66,201	152,741	909,149
7	1989	36,030	47,803	4,382	88,215	26,184	36,000	4,909	67,093	155,308	1,064,457
8	1990	42,943	52,935	4,549	100,427	29,479	38,762	5,480	73,721	174,148	1,238,605
9	1991	45,960	53,542	3,987	103,489	32,435	38,085	4,272	74,792	178,281	1,416,886
10	1992	44,623	49,166	5,451	99,240	29,143	33,056	5,066	67,265	166,505	1,583,391
11	1993	50,689	57,148	5,357	113,194	30,570	35,986	5,628	72,184	185,378	1,768,769
12	1994	40,001	47,527	4,635	92,163	24,889	30,979	5,243	61,111	153,274	1,922,043
13	1995	38,021	45,286	3,902	87,209	22,599	28,842	4,610	56,051	143,260	2,065,303
14	1996	33,062	38,255	5,964	77,281	18,978	24,319	4,704	48,001	125,282	2,190,585
15	1997	28,711	31,376	5,954	66,041	12,101	14,356	5,383	31,840	97,881	2,288,466
16	1998	29,427	32,946	7,413	69,786	17,724	21,534	6,289	45,547	115,333	2,403,799
17	1999	29,515	30,800	8,542	68,857	17,043	19,863	8,744	45,650	114,507	2,518,306
18	2000	27,542	29,576	18,305	75,423	15,039	18,910	9,275	43,224	118,647	2,636,953
19	2001	27,009	28,489	7,469	62,967	13,161	16,199	9,838	39,198	102,165	2,739,118
20	2002	32,071	31,588	6,683	70,342	15,312	17,567	8,551	41,430	111,772	2,850,890
21	2003	26,747	27,245	5,839	59,831	10,875	13,712	10,080	34,667	94,498	2,945,388
22	2004	34,978	33,098	6,347	74,423	21,152	19,553	10,167	50,872	125,295	3,070,683
23	2005	30,167	30,128	6,149	66,444	18,318	19,724	7,638	45,680	112,124	3,182,807
24	2006	28,833	28,822	6,912	64,567	17,194	19,071	7,972	44,237	108,804	3,291,611
25	2007	30,203	28,755	7,717	66,675	17,934	19,140	7,533	44,607	111,282	3,402,893
26	2008	28,327	27,964	6,881	63,172	15,935	17,480	7,659	41,074	104,246	3,507,139
27	2009	27,988	27,484	6,641	62,113	16,592	17,781	7,543	41,916	104,029	3,611,168
28	2010	26,176	25,766	6,505	58,447	15,331	16,415	7,154	38,900	97,347	3,708,515

単位：人

年目	年度	入館者										総利用者数 (カウンター数)
		展示室				プラネタリウム室				合計	累計	
		一般	子ども	免除	小計	一般	子ども	免除	小計			
29	2011	29,649	32,686	13,470	75,805	15,806	19,637	6,835	42,278	118,083	3,826,598	155,378
30	2012	29,379	28,965	13,623	71,967	16,271	19,084	8,212	43,567	115,534	3,942,132	159,414
31	2013	29,511	27,499	14,418	71,428	17,565	17,765	8,248	43,578	115,006	4,057,138	158,886
32	2014	28,868	27,337	17,852	74,057	18,043	18,640	9,027	45,710	119,767	4,176,905	168,472
33	2015	32,195	29,123	14,674	75,992	21,117	20,989	8,101	50,207	126,199	4,303,104	176,847
34	2016	29,401	26,581	15,134	71,116	17,071	18,068	8,094	43,233	114,349	4,417,453	167,302
35	2017	29,872	27,008	14,151	71,031	18,563	19,197	8,903	46,663	117,694	4,535,147	161,525
36	2018	28,377	25,468	14,115	67,960	16,785	17,073	8,006	41,864	109,824	4,644,971	150,646
37	2019	27,136	23,898	14,294	65,328	16,746	16,366	8,149	41,261	106,589	4,751,560	144,732
38	2020	12,479	13,118	6,672	32,269	7,099	7,327	3,974	18,400	50,669	4,802,229	77,046
39	2021	14,133	13,599	7,256	34,988	7,775	8,872	4,602	21,249	56,237	4,858,466	78,423
40	2022	22,426	20,307	10,900	53,633	13,158	13,188	6,795	33,141	86,774	4,945,240	108,740
41	2023	27,705	23,166	13,806	64,677	19,109	17,956	9,530	46,595	111,272	5,056,512	139,390
42	2024	25,824	21,931	13,224	60,979	18,254	17,021	9,035	44,310	105,289	5,161,801	148,754
43	2025	25,791	21,793	15,589	63,173	18,513	17,631	9,187	45,331	108,504	5,270,305	130,695

【2025年度 来館者アンケート集計・分析結果】

今年度も世界的に多くの企業で実施されているネット・プロモーター・スコア（Net Promoter score：NPS[®]、以下NPSと記載）とカスタマーエクスペリエンス（Customer Experience：CX、以下顧客体験と記載）の測定を実施した。その上で、来館者アウトカムとして、顧客満足度・再来館希望・NPSを求めた上でそれぞれの関連についても分析を行った。さらに、ミッションアウトカムの測定として、盛岡市子ども科学館のビジョンである「科学館が、子どもたちにとって、科学・技術を楽しみ、発見できる場になっている」に関して、我々の活動がどのくらい寄与しているのかの確認も行った。

なお、本アンケートは、インターネット上の回答を基本としたが、来館者の特性から、回答者数が少ないことに鑑み、同じ回答ができるアンケート用紙を配布し、その回収結果を職員がインターネットに入力する形での利用も行った。

以下に、2025年4月9日から2026年3月22日までに回答いただいた1,003人の集計結果と考察を記載する。なお、分析で用いている用語の定義については、以下のとおりである。

1 本アンケートで使用している用語等について

NPS（Net Promoter Score）

ベイン・アンド・カンパニー（Bain & Company）社、サトメトリックス・システムズ（Satmetrix Systems）社の登録商標。顧客の継続利用意向を知るための指標。日本語では「顧客推奨度」や「正味推奨者比率」と翻訳される。

質問は1問のみで、当館での質問項目は、「あなたは『盛岡市子ども科学館』の利用を親しい友人や知人にどの程度おすすめしたいと思いますか？」となる。この質問に対して0（絶対にすすめない）から10（強くすすめたい）の間で回答を求める。11段階の回答を、以下の3グループに分け、全体の中の推奨者の割合（%）から批判者の割合（%）を引いた数字がNPSとなる。

- ・10-9（推奨者）…企業等とのやりとりで、自分たちの生活が豊かになったと感じ、調査への回答に時間を割き、建設的なフィードバックを与えてくれるロイヤリティが高い層。
- ・8-7（中立者）…自分が支払った分の見返りは得ているが、受身の満足にとどまる層。
- ・6-0（批判者）…企業等とのやりとりで愉快ではないと感じ、友人等に悪口等を発する層。

世界では、Apple、Amazon.com、Google、Facebookなど、顧客志向を重視する企業で特に採用されるケースが多く、アメリカ合衆国のフォーチュン500のうち、約30%が既にNPSを経営指標として採用している。

NPSマップ

上記の推奨者と中立者を満足者とし、全回答中の満足者の割合（%）を縦軸とする。横軸は、満足者の中での推奨者の割合（%）とする。その上で、全回答者及び岩手県内の回答者、さらに岩手県内の小学生以下の親子の回答者の状況をグラフ上にプロットしたもの。グラフ上の分類については、以下のように定義されている。

- ・高ロイヤリティゾーン：利用者のロイヤル化に成功している状態
- ・サイスアクションゾーン：品質の低下や強力な競合の登場でマイナスに変わる可能性ある状態
- ・準NPS+ゾーン：高ロイヤルゾーンに比較的近い状態
- ・一般ゾーン：満足者からファンへの育成が求められる状態
- ・ニッチゾーン：満足者は半数以下だが、一定のファン層がいる状態
- ・低評価ゾーン：早急に満足者の獲得が求められる状態

ドライバーマップ

NPSに影響を与える要因（ドライバー）を体系的に整理し、その因果関係を図式化したものである。本アンケートでは、科学館の来館者が、来館前から来館、来館しての体験、そして退館するまでの一連を顧客体験として、9つの項目を測定した。具体的には、「利用する上での情報」「アクセスのしやすさ」「受付の対応」「設備や快適性」「展示室の体験」「プラネタリウムの体験」「ワークショップの体験」「サイエンスショーの体験」「おみやげコーナー」の9つの顧客体験をドライバーとして扱った。

なお、図式化に当たっては、横軸は各顧客体験の満足度を7段階で測定したことから、上位3つを選択した人数が全体に占める割合（Top3割合）とした。また、四分位に基づき顧客体験の満足度を3領域に分類した。また縦軸は、各顧客体験とNPSとの相関係数とした。一般的に相関係数が0.4以上の場合にある程度の相関があると認められることから、0.4を基準に2領域に分類した。結果、ドライバーマップは6領域に分類され、それぞれ、以下のように解釈をすることとした。

- A（影響度高×満足度低）：最優先課題領域
- B（影響度高×満足度中）：重点課題領域
- C（影響度高×満足度高）：当施設の強み領域
- D（影響度低×満足度低）：改善検討課題領域
- E（影響度低×満足度中）：当施設の安定領域
- F（影響度低×満足度高）：当施設の成熟領域

2 回答者の概要

回収期間：2025年4月9日～2026年3月22日

住所	回答数	割合	平均推奨度
盛岡市内	395	44.0	8.5
滝沢市	63	7.0	8.4
矢巾町	21	2.3	8.1
雫石町	8	0.9	8.8
紫波町	36	4.0	8.7
岩手県内	171	19.1	8.6
岩手県外	203	22.6	8.3
	897	100.0	

来館の頻度	回答数	割合	平均推奨度
はじめて	272	30.3	8.3
数年に1回	170	19.0	8.3
年に1回程度	91	10.1	8.5
年に数回	276	30.8	8.5
月に1回程度	47	5.2	8.7
月に数回	36	4.0	9.0
週に1回程度	5	0.6	8.6
	897	100.0	

年齢層	回答数	割合	平均推奨度
小学生以下の親子	304	33.6	8.6
中学生	29	3.2	8.5
高校生	19	2.1	8.8
大学生・専門学校生	24	2.7	8.2
上記外の10代	46	5.1	8.2
20代	65	7.2	8.8
30代	146	16.2	8.3
40代	168	18.6	8.4
50代	46	5.1	8.5
60代	39	4.3	8.2
70代以上	18	2.0	8.7
	904	100.0	

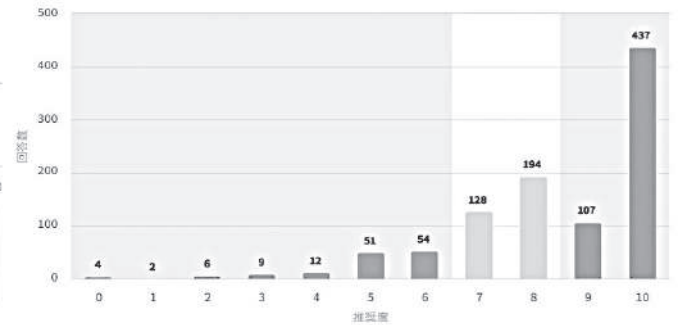
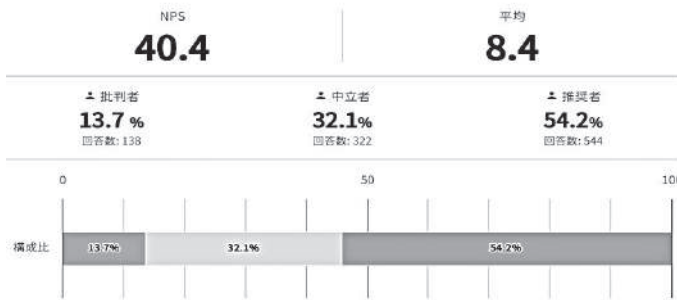
広報媒体	回答数	割合	平均推奨度
当館WEBサイト	225	25.7	8.7
当館SNS	26	3.0	9.2
当館チラシ	169	19.3	8.3
当館フリーペーパー	19	2.2	8.1
広報もりおか	34	3.9	8.2
インターネット	136	15.5	8.3
人づて・口コミ	106	12.1	8.5
その他	161	18.4	8.3
	876	100.0	

注) 未記入者数は割愛

3 アンケート集計結果

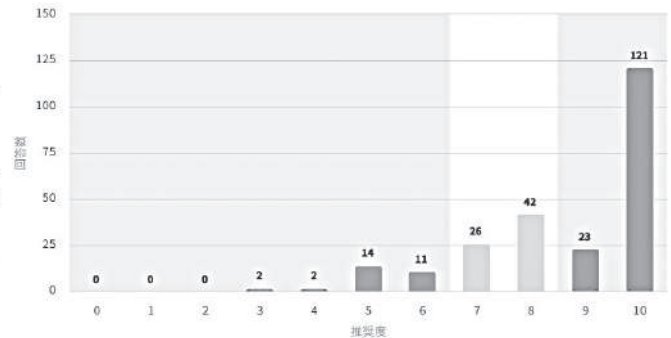
NPS値とCXの回答結果

<全来館者データ 回答者数：1,003人>



顧客体験項目	7 非常にプラスに影響した	6 プラスに影響した	5 ややプラスに影響した	4 影響しなかった	3 ややマイナスに影響した	2 マイナスに影響した	1 非常にマイナスに影響した	利用/参加していない	評価平均値
利用する上での情報	261 26.0	319 31.8	126 12.5	240 23.9	15 1.5	3 0.3	6 0.6	34 3.4	5.55
アクセスのしやすさ	267 26.6	223 22.2	134 13.3	307 30.6	54 5.4	13 1.3	6 0.6		5.28
受付の対応	439 43.7	247 24.6	79 7.9	226 22.5	6 0.6	4 0.4	3 0.3		5.86
設備や快適性	217 21.6	221 22.0	169 16.8	286 28.5	86 8.6	20 2.0	5 0.5		5.12
展示室の体験	394 39.2	297 29.6	107 10.7	96 9.6	13 1.3	7 0.7	4 0.4	86 8.6	6.01
プラネタリウムの体験	479 47.7	176 17.5	34 3.4	84 8.4	7 0.7	1 0.1	3 0.3	220 21.9	6.30
ワークショップの体験	148 14.7	80 8.0	33 3.3	121 12.1	6 0.6	0 0.0	2 0.2	614 61.2	5.60
サイエンスショーの体験	142 14.1	72 7.2	33 3.3	124 12.4	4 0.4	2 0.2	3 0.3	624 62.2	5.54
おみやげコーナー	127 12.6	83 8.3	94 9.4	229 22.8	23 2.3	3 0.3	8 0.8	437 43.5	5.04

<県内小学生以下親子 回答者数：241人>



顧客体験項目	7 非常にプラスに影響した	6 プラスに影響した	5 ややプラスに影響した	4 影響しなかった	3 ややマイナスに影響した	2 マイナスに影響した	1 非常にマイナスに影響した	利用/参加していない	評価平均値
利用する上での情報	77 32.0	74 30.7	34 14.1	41 17.0	5 2.1	0 0.0	0 0.0	10 4.1	5.77
アクセスのしやすさ	83 34.4	57 23.7	22 9.1	74 30.7	4 1.7	1 0.4	0 0.0		5.57
受付の対応	120 49.8	71 29.5	20 8.3	27 11.2	1 0.4	2 0.8	0 0.0		6.15
設備や快適性	64 26.6	55 22.8	44 18.3	45 18.7	25 10.4	6 2.5	2 0.8		5.26
展示室の体験	110 45.6	77 32.0	19 7.9	12 5.0	1 0.4	2 0.8	0 0.0	20 8.3	6.25
プラネタリウムの体験	137 56.8	39 16.2	6 2.5	4 1.7	3 1.2	0 0.0	0 0.0	52 21.6	6.60
ワークショップの体験	59 24.5	22 9.1	6 2.5	13 5.4	4 1.7	0 0.0	0 0.0	137 56.8	6.14
サイエンスショーの体験	43 17.8	24 10.0	9 3.7	11 4.6	2 0.8	2 0.8	0 0.0	150 62.2	5.98
おみやげコーナー	41 17.0	21 8.7	17 7.1	39 16.2	3 1.2	1 0.4	2 0.8	117 48.5	5.38

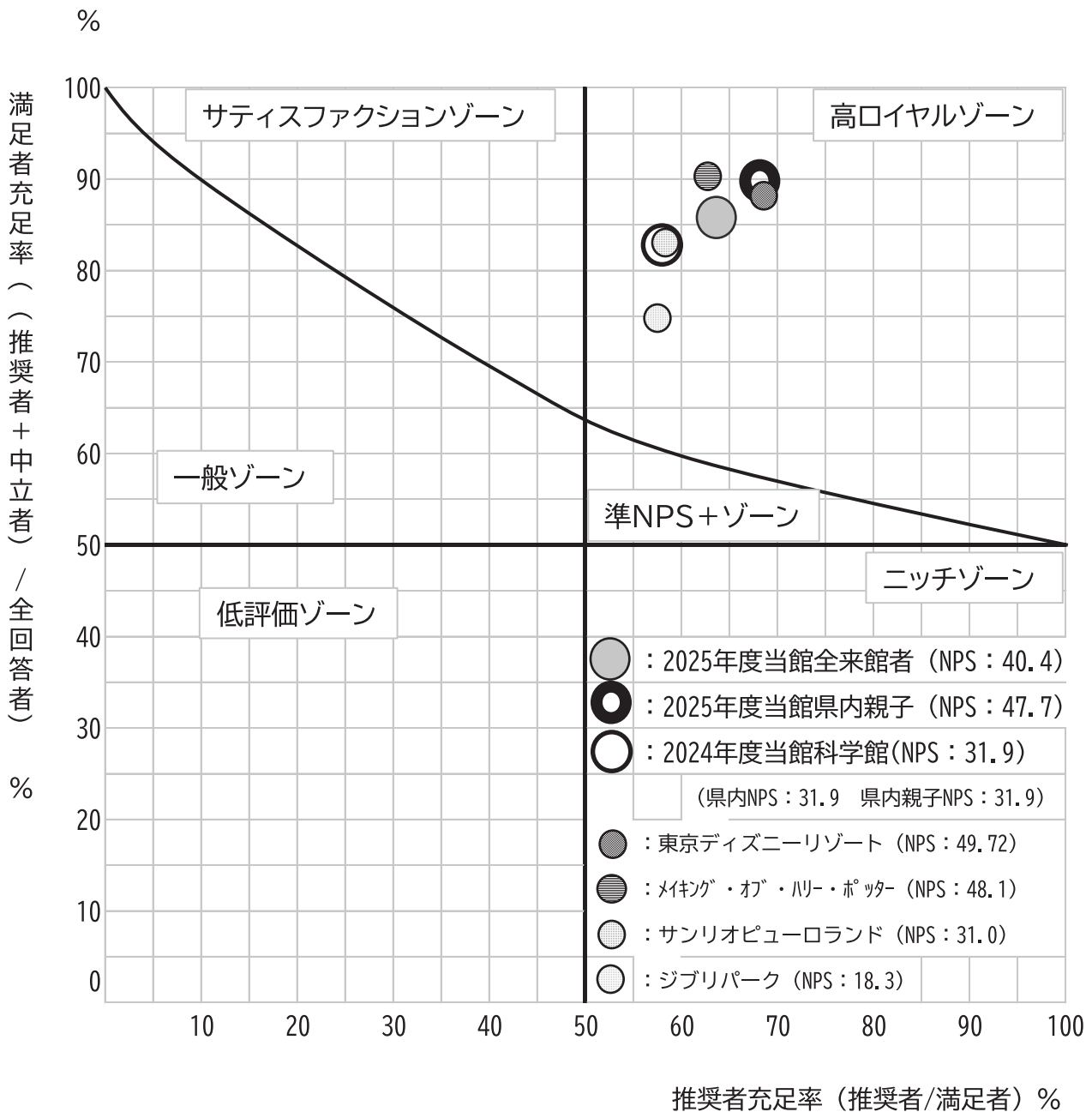
※上段：回答者数 下段：割合

NPSマップ

P52に記載の通り、NPSの回答において、「中立者と推奨者を満足者」と定義し、全回答に対する割合を縦軸に、満足者に対する推奨者の割合を横軸とし、全来館者データおよび岩手県内の小学生以下の親子データ（以下、県内親子データ）が、NPSマップのどの位置になるのかを検討した。

結果、全来館者データの満足者充足率は86.3%、推奨者充足率は62.8%であった。また、県内親子データの満足者充足率は88.0%、推奨者充足率は67.9%であった。それぞれの状況をプロットしたところ、どちらのデータも「高ロイヤルゾーン」に位置することが明らかとなった。

当館の2023年度から2025年度の中期目標が「岩手県内の親子が回答するNPS®データを高ロイヤルゾーンにする」であったことから、中期目標を達成したものと考える。また、昨年度の状況よりも好転していることも確認された。



盛岡市子ども科学館以外のデータは「日経ビジネス2月24日号（2025年）」より引用

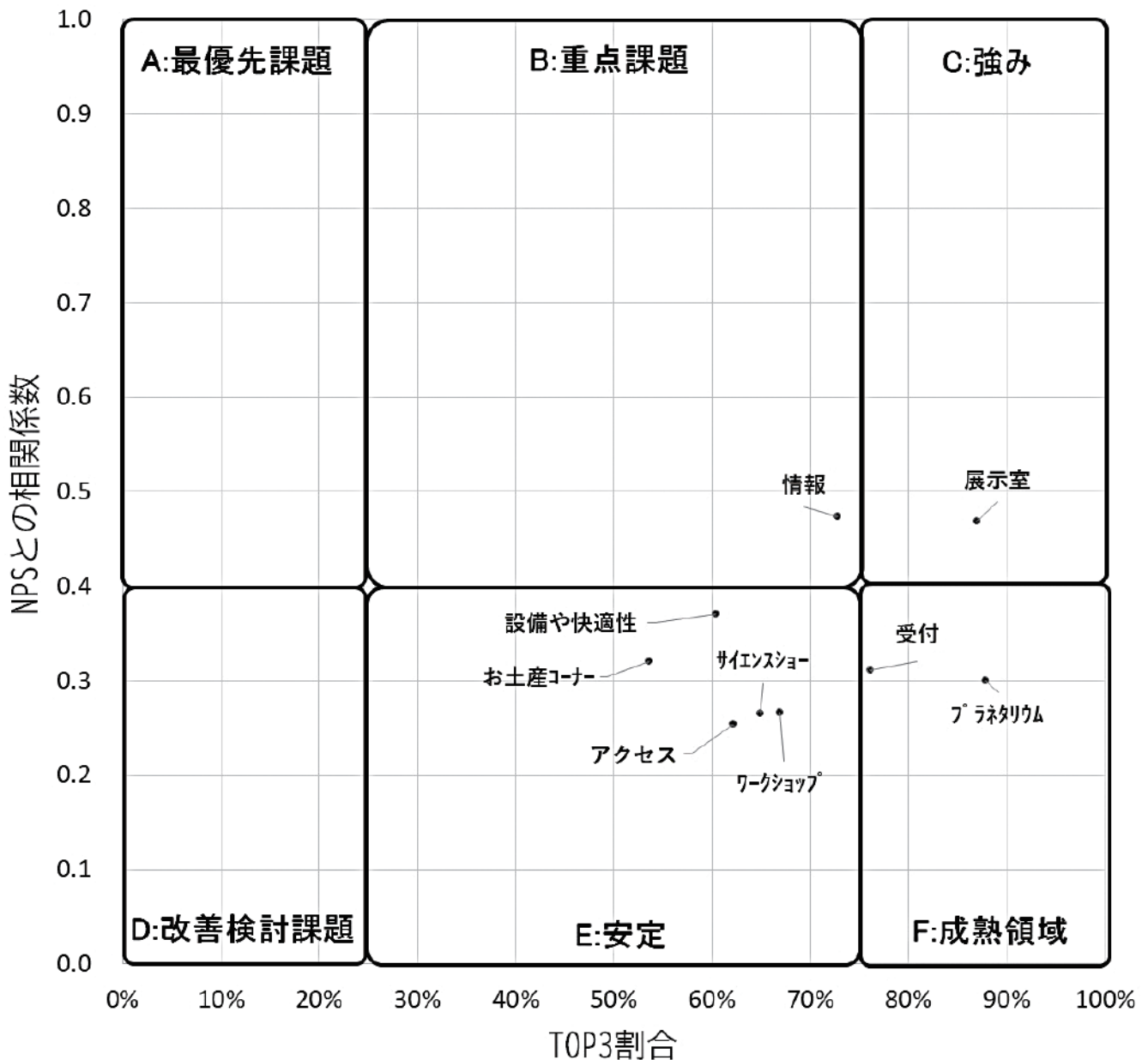
ドライバーマップ

<全来館者データ 回答者数：1,003人>

P53記載の通り、9つの顧客体験のドライバーとNPSの相関を確認したところ、全来館者データでは、「展示室の体験」が、多くの来館者の満足度が高く、更にNPSにも影響を与えている状況であり、当館の強みになっていることが明らかとなった。

また、「プラネタリウムの体験」も9割近い来館者が満足している状況であったが、展示室ほどNPSには影響を与えている状況ではなかった。

一方、「利用する上での情報」は、NPSに影響を与える要因ではあるものの、3割強の来館者には満足されていない状況であることも明らかになったことから、今後の重点項目であると考えられる。

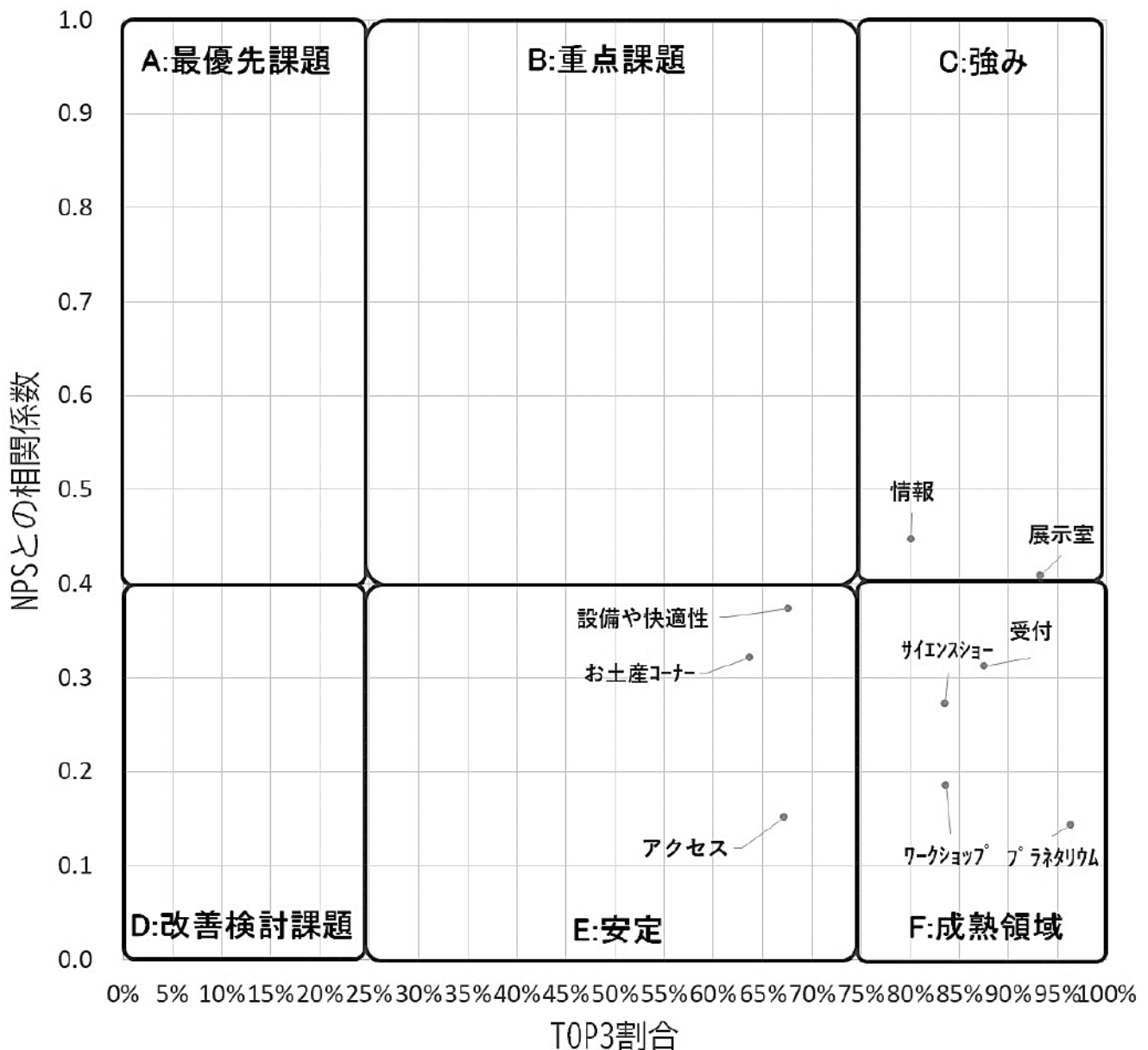


<県内小学生以下親子 回答者数：241人>

県内親子のドライバーマップは、全来館者データと違い、「利用する上での情報」が「強み」の領域に入ったことが大きな特徴となった。また、「サイエンスショーの体験」や「ワークショップの体験」のTop3の割合も高くなったことも大きな特徴と言える。

これらの要因としては、県内の幼稚園・保育園・小学校等には、長期休み前等にイベントチラシを配布したり、テレビコマーシャルやテレビでのパブリシティ活動等を行ったりしていることから、露出度や認知度があるからだと考えられる。また、サイエンスショーやワークショップ等にも繰り返し来館することで体験する機会が確保されていることから、評価が得られているのではないかと考えられる。

これらの結果からも、県内親子をターゲットとした活動の成果が表れたものとする。今後は、満足度が推奨度にもつながるような手立てを講じていくことが必要とも考える。



アウトカム指標

P52に示した事業展開による「来館者アウトカム」と「ミッションアウトカム」は、以下の通りであった。なお、「来館者アウトカム」は、NPSの他に「再来館希望」と「総合満足度」を確認することとした。また、NPS以外の「来館者アウトカム」指標に関しては、7段階のリッカート尺度で測定したが、NPSと呼応させるため、10点満点に変換した数値とした。さらに「総合満足度」に関しては、個々の顧客体験の満足度の平均値を10点満点換算して用いることとした。

<来館者アウトカム>

総合満足度=8.02/10 再来館希望=8.18/10 NPS平均値=8.41/10

<ミッションアウトカム> 「ご来館によって科学・技術を楽しみ、発見がありましたか」

全来館者=6.2/7 県内親子=6.2/7

4 自由記述の内容から読み取れること

今年度のアンケートは、個々の顧客体験に関してプラスに評価したこと及びマイナスに評価したことも記載できるようにした。また最後に自由記述欄も設けた。

未記載部分も含めたこれらの記述の分類を生成AI（Chat-GPT 5.3plus）を用いて行った。その上で、当館の「維持する事」「強化する事」「改善する事」を以下の通りまとめた。

維持する事

<受付の丁寧な対応>

受付の対応に関して記載した方は215人おり、全数の21.4%であった。これらの回答者のNPSは8.67/10あり、再来館希望も6.55/7であり、高い評価をされていることが伺われる。

具体的な記載内容は、「にこやかさ」や「丁寧さ」「優しい声掛け」等、館の入口としての安心感を産み出しているものと思われ、維持すべき事と考える。

<企画・交流業務のコミュニケーション>

企画・交流系のコミュニケーションに関して記載した方は158人おり、全数の15.8%であった。これらの回答者のNPSは8.78/10あり、再来館希望も6.49/7であり、こちらも高い評価をされていることが伺われる。

具体的な記載内容は、「話がユニークで引き込まれた」「説明が分かりやすい」「声のトーンや解説が良い」など、職員の語りが体験価値そのものになっていることが伺われる。よって、職員のサイエンスコミュニケーションに関しても維持すべき事と考える。

強化する事

<子どもに合わせた声かけ・関わり>

具体的な記載内容として「子どもの年齢に合う展示へ案内」「子どもにやさしく接してくれた」「子どもにもわかりやすい語り」等の「子どもに合わせた声かけ」に関わる記載も、多くはないが認めることができる。約3%位の回答ではあるが、当館がターゲットとしている来館者層であることから、上記のサイエンスコミュニケーションの維持と並行して、子どもの年齢層に応じたり、質問に丁寧に答える等の活動を強化することが望まれる。

改善する事

<受付の待ち時間>

具体的な記載内容として「発券や会計に時間がかかる」「列処理が遅い」「団体対応時に待たされる」「現金対応が非効率的」等の受付の待ち時間についての記載が1%弱ではあるが散見される。これらの回答をしている方のNPSは5.88/10であり、再来館希望も4.38/7となっており、評価が低い状況であることが伺われる。「丁寧に良いのだが時間がかかる」等の記載もあることから、混雑時の受付対応や団体受付の効果的な手法等の改善が必要と考える。

<案内・説明の漏れや分かりづらさ>

具体的な記載内容として「展示の説明が足りない」「案内放送が聞き取りにくい」「事前情報が不足している」等の案内や説明不足についての記載が1%未満ではあるが散見される。これらの回答をしている方のNPSは6.20/10であり、再来館希望も4.40/7となっており、この点に関しても評価が低い状況である。展示更新等が難しく、40年以上前に設定したターゲットに基づく展示物であることから、現在のターゲットに合った補助展示や解説が求められるのだと考える。また、県内親子にはチラシやテレビCM等で情報が伝わっていることから満足度は高いものの、それらが届かない来館者層には、WEBやSNS等の情報を充実させることで、事前情報の充実化も改善すべき点と考える。

5 考察

来館者ターゲットについて

当館では、2023-2025年度において、来館者ターゲットを「岩手県内の親子」として事業に取り組んだ。アンケートの回答結果からは、県内の来館者が77%を超え、さらに小学生以下の親子の回答が33%強である結果となった。小学生以下の子どもの親層である30-40代の回答も多いことから、小学生以下の親子の回答数は、更に多いものと考えられる。よって、ターゲットとした来館者層が確実に来館していることが伺われる。また、その来館者層は、年に数回程度活用していることもデータから読み取ることができる。

顧客体験の満足度について

当館の主たる事業である「展示室の体験」と「プラネタリムの体験」に関しては、7段階で6点以上の評価を得られており、提供している内容が満足度につながっているものとする。このことは、ドライバーマップにおいても確認することができ、Top3の割合が、全来館者では85%、県内親子では95%前後の値となっている。

また、県内親子に限っては、「ワークショップ」や「サイエンスショー」もTop3割合が85%近くもあり、体験していただければ満足する内容になっているものと思われる。マンパワーの問題もあるが、改善の視点にもなる結果だった。

来館者アウトカムとミッションアウトカムの関連性について

来館者アウトカムとミッションアウトカムとの関連性について、ターゲットである県内親子において相関係数を求める事で検討をした。結果、総合満足度とは0.49、再来館希望とは0.43、NPSとは0.44であった。よって、特に顧客体験の満足度を高めることはミッションアウトカムにもつながることが明らかとなった。次年度は、中期目標とも絡めて検討をしていきたい。

VI 資料編

盛岡市子ども科学館条例

(趣旨)

第1条 この条例は、子ども科学館の設置及び管理に関し必要な事項を定めるものとする。

(設置)

第2条 子どもの科学技術に関する知識の向上と啓発を図るため、子ども科学館を次表のとおり設置する。

名称	位置
盛岡市子ども科学館	盛岡市本宮字蛇屋敷13番地1

(使用の許可等)

第3条 子ども科学館を使用しようとする者は、教育委員会（地方自治法（昭和22年法律第67号。以下「法」という。）第244条の2第3項に規定する指定管理者（以下「指定管理者」という。）が管理する子ども科学館にあつては、指定管理者。以下次条まで及び第9条において同じ。）の許可を受けなければならない。

2 教育委員会は、子ども科学館の使用が次の各号のいずれかに該当すると認めるときは、前項の許可をしないものとする。

- (1) 公の秩序を乱し、又は善良な風俗を害するおそれがあるとき。
- (2) 施設又は設備を汚損し、損傷し、又は亡失するおそれがあるとき。
- (3) 前2号に掲げるもののほか、子ども科学館の管理上適当でないとき。

3 教育委員会は、子ども科学館の管理上必要があると認めるときは、第1項の許可に条件を付することができる。

(許可の取消し等)

第4条 教育委員会は、子ども科学館の管理上必要があると認めるとき又は前条第1項の許可を受けた者（以下「使用者」という。）が次の各号のいずれかに該当するときは、同項の許可を取り消し、同条第3項の条件を変更し、又は行為の中止若しくは子ども科学館からの退去を命ずることができる。

(1) この条例又はこの条例に基づく処分に違反したとき。

(2) 偽りその他の不正の手段により前条第1項の許可を受けたとき。

(3) 前条第1項の許可を受けた後において同条第2項各号のいずれかに該当するに至つたとき。

(4) 前条第3項の条件に違反したとき。

(禁止行為)

第5条 使用者は、子ども科学館において次に掲げる行為をしてはならない。

(1) 許可を受けないで物品の販売その他の商行為をすること。

(2) 許可を受けないで印刷物、ポスター等を掲示し、又は配布すること。

(使用料)

第6条 使用者から別表に定める使用料を徴収する。

2 使用料は、許可の際に徴収する。ただし、市長が特別の理由があると認めるときは、この限りでない。

(使用料の減免)

第7条 市長は、次の各号のいずれかに該当するときは、使用料を減免することができる。

(1) 市の区域内の小学校、中学校又は幼稚園の児童、生徒又は幼児が学校の教育課程に基づく教育活動として使用するとき。

(2) 障害者基本法（昭和45年法律第84号）第2条に規定する障害者及び当該障害者の介護を行う者が使用するとき。

(3) 前2号に掲げる場合のほか、市長が公益上その他特別の理由があると認めるとき。

(使用料の不還付)

第8条 既納の使用料は、還付しない。ただし、使用者の責めに帰することのできない理由により子ども科学館を使用することができなかつたときその他特別の理由があると市長が認めるときは、使用料の全部又は一部を還付することができる。

(損害賠償)

第9条 使用者は、自己の責めに帰すべき理由により施設、設備又は展示物を汚損し、損傷し、又は亡失したときは、教育委員会の指示するところにより原状に回復し、又は損害を賠償しなければならない。

(指定管理者による管理)

第10条 子ども科学館の管理は、指定管理者に行わせるものとする。ただし、次条第1項の申請がなかつたとき又は同条第2項に規定する審査の結果、指定できるものがなかつたときは、この限りでない。

(指定管理者の指定の手續)

第11条 子ども科学館の管理について、法第244条の2第3項の規定による指定を受けようとするものは、教育委員会が定める期限までに教育委員会に申請しなければならない。

2 教育委員会は、前項の申請があつたときは、次に掲げる事項等を審査し、その結果を同項の申請をしたものに通知するものとする。

- (1) 市民の平等な使用が確保されること。
- (2) サービスの向上が図られること。
- (3) 管理に係る経費の縮減が図られること。
- (4) 事業計画書に基づき、継続して適正に管理することができる人的能力及び物的能力を有すること。

(指定等の告示)

第12条 教育委員会は、前条第2項の規定により指定管理者の指定の通知をしたとき又は法第244条の2第11項の規定に基づき、その指定を取り消し、若しくは期間を定めて管理の業務の全部若しくは一部の停止を命じたときは、その旨を告示しなければならない。

(変更の届出)

第13条 指定管理者は、その名称、住所その他教育委員会が定める事項に変更があつたときは、速やかに、その旨を教育委員会に届け出なければならない。

2 教育委員会は、前項の規定により指定管理者の名称又は住所の変更の届出があつたときは、その旨を告示しなければならない。

(指定管理者による管理の基準)

第14条 指定管理者の行う子ども科学館の管理の基準は、次のとおりとする。

- (1) 法、博物館法(昭和26年法律第285号)、この条例及びこの条例に基づく規則、教育委員会規則等の規定に基づき、適正に管理すること。
- (2) 取得した個人情報を適正に管理すること。

(指定管理者の業務)

第15条 子ども科学館の管理に係る指定管理者の業務は、次のとおりとする。

- (1) 第3条第1項の許可を行うこと。

(2) 第3条第2項の規定に基づき、同条第1項の許可をしないこと。

(3) 第3条第3項の規定に基づき、同条第1項の許可に条件を付すること。

(4) 第4条の規定に基づき、第3条第1項の許可を取り消し、同条第3項の条件を変更し、又は行為の中止若しくは子ども科学館からの退去を命ずること。

(5) 教育委員会規則で定めるところにより、開館時間を変更すること。

(6) 教育委員会規則で定めるところにより、臨時に開館し、又は休館すること。

(7) 指定管理者の指定に係る協定に定められた事業を行うこと。

(8) 施設及び設備の維持管理に関すること。

(9) 前各号に掲げるもののほか、子ども科学館の管理に関すること。

2 指定管理者は、前項第2号から第4号までのいずれかの行為を行おうとするときは、あらかじめ、教育委員会の承認を受けなければならない。承認を受けた事項を変更するときも、同様とする。

3 指定管理者は、第1項第5号又は第6号の行為を行おうとするときは、あらかじめ、教育委員会に届け出なければならない。

(事業報告書の提出)

第16条 指定管理者は、毎年度終了後、教育委員会が定める日までに、当該年度について次の事項を記載した事業報告書を作成し、教育委員会に提出しなければならない。ただし、年度の途中において法第244条の2第11項の規定に基づき指定を取り消されたときは、当該指定を取り消された日後、教育委員会が定める日までに、当該指定を取り消された日の属する年度の初日から当該指定を取り消された日までの期間について次の事項を記載した事業報告書を作成し、教育委員会に提出しなければならない。

- (1) 業務の実施状況
- (2) 使用者の数
- (3) 管理経費の収支状況
- (4) その他教育委員会が必要があると認めた事項

(協議会)

第17条 博物館法(昭和26年法律第285号)第23条第1項の規定に基づき、子ども科学館に盛岡市子ども科学館協議会(以下「協議会」という。)を置く。

- 2 協議会は、委員 15 人以内で組織する。
- 3 委員の任期は、2年とする。ただし、補欠の委員の任期は、前任者の残任期間とする。

(委任)

第 18 条 この条例に定めるもののほか、第 6 条から第 8 条までについて必要な事項は市長が、その他子ども科学館の管理について必要な事項は教育委員会が定める。

附 則

この条例は、昭和 58 年 5 月 5 日から施行する。

附 則 (平成 9 年条例第 10 号)

この条例は、平成 9 年 4 月 1 日から施行する。

附 則 (平成 12 年条例第 28 号)

- 1 この条例は、平成 12 年 4 月 1 日から施行する。
- 2 この条例の施行前に改正前のそれぞれの条例に基づく規則若しくは教育委員会規則の規定によりされた許可の処分その他の行為（以下「処分等の行為」という。）又はこの条例の施行の際現に改正前のそれぞれの条例に基づく規則若しくは教育委員会規則の規定によりされている許可の申請その他の行為（以下「申請等の行為」という。）は、改正後のそれぞれの条例の相当規定によりされた処分等の行為又は申請等の行為とみなす。

附 則 (平成 14 年条例第 20 号)

この条例は、平成 14 年 4 月 1 日から施行する。

附 則 (平成 14 年条例第 21 号)

この条例は、平成 14 年 4 月 1 日から施行する。

附 則 (平成 20 年条例第 18 号)

- 1 この条例は、平成 21 年 4 月 1 日から施行する。ただし、第 1 条中盛岡市子ども科学館条例第 6 条第 2 項の改正規定、第 2 条中盛岡市原敬記念館条例第 7 条第 2 項の改正規定及び第 3 条中盛岡市先人記念館条例第 7 条第 2 項の改正規定は、平成 20 年 4 月 1 日から施行する。
- 2 この条例の施行の際第 1 条から第 4 条までの規定による改正前のそれぞれの条例（以下「改正前の各条例」という。）の規定により教育委員会が行った許可で現にその効力を有するもの又はこの条例の施行の日（以下「施行日」という。）前に改正前の各条例の規定により教育委員会に対してなされた申請で施行日以後において指定管理者が行うこととなる業務に係るものは、指定

管理者が行った許可又は指定管理者に対してなされた申請とみなす。

- 3 第 1 条から第 4 条までの規定による改正後のそれぞれの条例の規定による指定管理者の指定の手續及び当該指定の告示は、施行日前においても行うことができる。

附 則 (平成 23 年条例第 32 号)

この条例は、公布の日から施行する。

附 則 (令和 7 年条例第 80 号)

この条例は、令和 8 年 4 月 1 日から施行する。

別表 (第 6 条関係)

区分		個人使用料 (1 人 1 回につき)	団体使用料 (1 人 1 回につき)
展示室	一般	300 円	240 円
	高等学校生徒	200 円	160 円
	中学校生徒以下の者 (4 歳未満の者を除く。以下同じ。)	100 円	80 円
プラネタリウム室	一般	450 円	360 円
	高等学校生徒	300 円	240 円
	中学校生徒以下の者	150 円	120 円

備考 団体使用の使用料は、20 人以上の団体で責任者のあるものについて適用する。

盛岡市子ども科学館管理運営規則

(趣旨)

第 1 条 この規則は、子ども科学館の管理運営の基本的事項に関し必要な事項を定めるものとする。

(開館時間)

第 2 条 子ども科学館の開館時間は、午前 9 時から午後 4 時 30 分までとする。ただし、教育長（地方自治法（昭和 22 年法律第 67 号）第 244 条の 2 第 3 項に規定する指定管理者（以下「指定管理者」という。）が管理する子ども科学館にあっては、指定管理者。以下第 5 条までにおいて同じ。）が特に必要があると認めるときは、これを変更することができる。

(休館日)

第3条 子ども科学館の休館日は、次のとおりとする。ただし、教育長が特に必要があると認めるときは、臨時に開館し、又はこれら以外の日に臨時に休館することができる。

- (1) 月曜日（その日（元日を除く。）が国民の祝日に関する法律（昭和23年法律第178号）に規定する休日（以下「休日」という。）に当たるときは、その日後においてその日に最も近い休日でない日）
- (2) 休日の翌日（その日が休日に当たるときは、その日後においてその日に最も近い休日でない日（日曜日及び土曜日を除く。））
- (3) 毎月の最終の火曜日（休日を除く。）
- (4) 12月29日から翌年の1月3日までの日

(許可の申請)

第4条 盛岡市子ども科学館条例（昭和58年条例第13号。以下「条例」という。）第3条第1項の許可のうち団体使用の許可を受けようとする者は、盛岡市子ども科学館使用許可申請書を教育長に提出しなければならない。

2 前項の申請は、子ども科学館を使用しようとする日の5日前までにしなければならない。ただし、教育長が子ども科学館の管理運営上支障がないと認めるときは、この限りでない。

(許可書等の交付)

第5条 教育長は、条例第3条第1項の許可をしたときは、次の各号に掲げる使用の態様に応じ、当該各号に定める許可書又は入場券を交付するものとする。

- (1) 団体使用 盛岡市子ども科学館使用許可書
- (2) 個人使用 盛岡市子ども科学館入場券

(許可書又は入場券の提示)

第6条 条例第3条第1項の許可を受けた者が子ども科学館を使用しようとするときは、前条の規定により交付された許可書又は入場券を所定の場所で職員に提示しなければならない。

(指定管理者の指定の手続)

第7条 条例第11条第1項の規定による申請をしようとするものは、盛岡市子ども科学館指定管理者指定申請書に子ども科学館の管理に関する事業計画書その他教育長が必要と認める書類を添えて教育長に提出しなければならない。

2 条例第11条第2項の規定による通知は、指定管理者として指定する場合にあっては盛岡市子ども科学館指定管理者指定通知書により、指定管理者として指定しない場合にあっては盛岡市子ども科学館指定管理者不指定通知書により行うものとする。

(指定通知書等の掲示)

第8条 指定管理者は、前条第2項の盛岡市子ども科学館指定管理者指定通知書又は指定管理者の指定を受けている旨及び条例第6条の2第2項の規定により定めた利用料金を子ども科学館において公衆に見やすいように掲示しなければならない。

(条例第13条第1項の教育委員会が定める事項)

第9条 条例第13条第1項の教育委員会が定める事項は、次のとおりとする。

- (1) 指定管理者の代表者及び子ども科学館の長
- (2) 指定管理者の指定に際し、当該指定管理者の必要な要件として教育委員会が指定した事項
- (3) 前2号に掲げるもののほか、指定管理者の指定に係る協定に定められた事項

(会長及び副会長)

第10条 盛岡市子ども科学館協議会（以下「協議会」という。）に会長及び副会長を置き、委員の互選とする。

2 会長は、会務を総理し、会議の議長となり、協議会を代表する。

3 副会長は、会長を補佐し、会長に事故があるとき又は会長が欠けたときは、その職務を代理する。

(会議)

第11条 協議会は、会長が招集する。

2 協議会は、委員の半数以上が出席しなければ会議を開くことができない。

3 協議会の議事は、出席委員の過半数で決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。

(庶務)

第12条 協議会の庶務は、教育委員会事務局において処理する。

(補則)

第13条 この規則に定めるもののほか、子ども科学館の管理について必要な事項は、教育長が定める。

附 則

この規則は、盛岡市子ども科学館条例（昭和58年条例第13号）の施行の日（昭和58年5月5日）から施行する。

附 則（令和7年教委規則第5号）

この規則は、公布の日から施行する。

盛岡市子ども科学館の使用料に関する規則

（趣旨）

第1条 この規則は、盛岡市子ども科学館条例（昭和58年条例第13号。以下「条例」という。）の規定に基づき、子ども科学館の使用料に関し必要な事項を定めるものとする。

（減免の申請）

第2条 条例第7条の規定による入館料の減免を受けようとする者は、盛岡市子ども科学館使用料減免申請書（別記様式）を市長に提出しなければならない。

2 前項の規定にかかわらず、条例第7条第2号に規定する障害者で次に掲げる手帳の交付を受けているもの（その者の保護者が交付を受けているときは、本人）又は同号に規定する障害者であることを証する書面を有するもの（以下「手帳被交付者等」という。）及び当該手帳被交付者等の介護を行う者が子ども科学館を個人で使用する場合の同項の申請書の提出については、当該手帳被交付者等にあつては当該手帳又は書面の、当該手帳被交付者等の介護を行う者にあつては当該介護を行う手帳被交付者等に係る当該手帳又は書面の提示をもってこれに代えることができる。

- (1) 身体障害者福祉法（昭和24年法律第283号）第15条第1項の身体障害者手帳
- (2) 精神保健及び精神障害者福祉に関する法律（昭和25年法律第123号）第5条第1項の精神障害者保健福祉手帳
- (3) 戦傷病者特別援護法（昭和38年法律第168号）第4条第1項の戦傷病者手帳
- (4) 知的障害者療育手帳交付規則（昭和49年岩手県規則第57号）第2条の療育手帳

附 則

この規則は、平成14年4月1日から施行する。

附 則（令和7年規則第67号）

この規則は、令和8年4月1日から施行する。

盛岡市子ども科学館使用料減免要綱

（市長決裁 昭和58年5月2日）

（趣旨）

第1 この要綱は、盛岡市子ども科学館条例（昭和58年条例第13号。以下「条例」という。）第7条の規定による使用料の減免に関し必要な事項を定めるものとする。

（減免の基準）

第2 子ども科学館の使用が次の各号のいずれかに該当する場合は、使用料を免除する。

- (1) 条例第7条第2号に規定する障害者及びその介護を行うものが個人で使用するとき。
- (2) 次に掲げる者が学校の教育課程として使用するとき。

ア 市の区域内の小学校、中学校又は幼稚園の児童、生徒又は幼児及びその引率者

イ 市の区域外の盛岡市立の小学校又は中学校の児童又は生徒及びその引率者

ウ 特別支援学校の児童又は生徒及びその引率者

- (3) 市の区域内の次に掲げる施設に在籍する幼児及びその引率者が当該施設の教育又は保育を行う事業として使用するとき。

ア 児童福祉法（昭和22年法律第164号）第6条の3第9項から第12項までに規定する保育事業を行う施設等及び第39条第1項に規定する保育所

イ 就学前の子どもに関する教育、保育等の総合的な提供の推進に関する法律（平成18年法律第77号）第2条第6項に規定する認定こども園

- (4) 市又は市の執行機関（附属機関を含む。）が主催する事業に使用するとき
- (5) 市の執行機関又は指定管理者が本来の業務遂行のために使用するとき

2 子ども科学館の使用が条例第7条第2号に規定する障害者を含む団体使用の場合は、当該障害者及び当該障害者の介護を行う者の使用料使用料を免除する。

附 則

この要綱は、昭和58年5月5日から施行する。

附 則（平成9年3月26日）

この要綱は、平成9年4月1日から施行する。

附 則（平成12年9月1日）

この要綱は、平成12年9月1日から施行する。

附 則 （平成20年3月19日）

この要綱は、平成20年4月1日から施行する。

附 則 （令和8年3月27日）

この要綱は、令和8年4月1日から施行する。

※盛岡市子ども科学館管理運営規則関係

様式第1号

盛岡市子ども科学館使用許可申請書（第4条関係）

盛岡市子ども科学館使用許可申請書

年 月 日

盛岡市教育委員会教育長 様

住 所
団 体 名
代表者氏名
電 話

次のとおり使用したいので申請します。

使用日時	年 月 日 時 分から 時 分まで		
使用（予定） 人 員	展示室	一 般	人
		高等学校生徒	人
		中学校生徒以下の者	人
	プラネタリウム室	一 般	人
		高等学校生徒	人
		中学校生徒以下の者	人
備 考			

備考 用紙の大きさ 日本工業規格A4

様式第2号

盛岡市子ども科学館使用許可書（第5条関係）

盛岡市子ども科学館使用許可書

年 月 日

様
盛岡市教育委員会教育長 印

次のとおり使用を許可します。

使用日時	年 月 日 時 分から 時 分まで プラネタリウム室 時 分から 時 分まで			
	使用人員 及び使用料	展示室	一 般	人
高等学校生徒			人	円
中学校生徒以下の者			人	円
プラネタリウム室		一 般	人	円
		高等学校生徒	人	円
		中学校生徒以下の者	人	円
計				円
許可の条件				
備 考				

備考 用紙の大きさ 日本工業規格A4

※ 盛岡市子ども科学館の使用料に関する規則
関係

別記様式

盛岡市子ども科学館使用料減免申請書（第2条関係）

様式第3号

盛岡市子ども科学館入場券（第5条関係）

（表）

No.		
盛岡市子ども科学館 入場券控 円	盛岡市子ども科学館 入場券 円 当日1日限り有効です。	盛岡市子ども科学館 入場券

備考 用紙の大きさ 縦6.5センチメートル、横18センチメートル

（裏）

	<ol style="list-style-type: none"> 1 この券をもって領収書に代えます。 2 係員の指示に従ってください。 3 入場券を切り離すと無効です。
--	--

盛岡市子ども科学館使用料減免申請書

年 月 日

盛岡市長 様

住 所
氏名又は団体名
及び代表者氏名

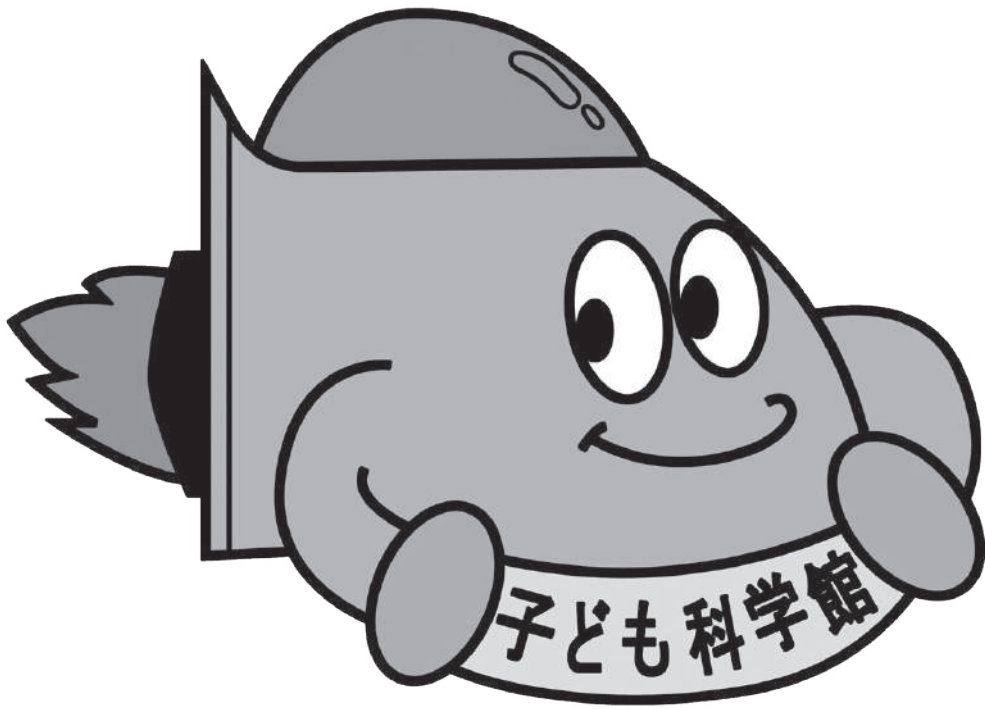
次のとおり使用料の減免を申請します。

使用日時	年 月 日 時 分から 年 月 日 時 分まで
使用する施設	
減免の内容	
減免の理由	
備 考	

備考 用紙の大きさ 日本工業規格A4

■発行年月日 2026年5月20日

■発行 行 岩手県盛岡市本宮字蛇屋敷 13-1
盛岡市子ども科学館
TEL 019-634-1171
FAX 019-635-2561



マスコットキャラクター「こかぼう」